

平成29年度福島大学

市民のための 講座・セミナー案内

公開講座

公開授業

出前講座

福島大学は、
あなたの「学び」を
応援します

<http://www.ill.fukushima-u.ac.jp/>

目 次

I	公開講座	
	「公開講座」一覧	1
	「公開講座」受講手続き等について	2
	「公開講座」内容の紹介	4
II	公開授業	
	「公開授業」一覧	17
	「公開授業」受講手続き等について	18
	「公開授業」Q & A	24
	「公開授業」内容の紹介	25
	「公開授業」曜日・時限一覧	42
III	出前講座	
	出前講座について	43
	出前講座 講師派遣手続きについて	44
IV	個人情報の取扱い	46
V	その他の大学開放事業	
	附属図書館の利用について	47
VI	福島大学所在地案内図	48
VII	構内建物配置図	49

公開講座申込書

公開授業申込書

平成29年度公開授業予定表

I 公開講座

※開講日時が重複する講座があるため、複数講座をお申込みされる場合には、開講日時をご確認のうえ、お申込みください。

◎「公開講座」一覧

講座名	担当講師	日時	受講料	会 場	備考ページ
刀匠藤安将平が語る日本刀と日本人 申込締切：4月21日(金)	藤安 将平 奥本 英樹	5月11日(木)、5月25日(木)、6月8日(木)、 6月22日(木)、7月13日(木) 16:20～17:50	4,500円	福島大学金谷川 キャンパス	P4
好老社会の実現のために ～身じまいのすすめ 申込締切：4月21日(金)	久我 和巳、高橋 有紀 富田 哲、中里 真 山崎 曉彦	5月12日(金)、5月19日(金)、6月2日(金)、 6月9日(金)、6月30日(金) 18:30～19:30	3,000円	民報ビル、 コラッセふくしま	P4
再生可能エネルギー入門 申込締切：4月21日(金)	佐藤 義久 佐藤 理夫	5月13日(土) 13:00～16:10	1,800円	コラッセふくしま	P5
さらに身近になる太陽光発電！ 申込締切：4月21日(金)	斉藤 公彦 佐藤 理夫	5月20日(土) 13:00～16:10	1,800円	コラッセふくしま	P5
国際交流の在り方について～ス リランカの歴史・文化・教育～ 申込締切：4月21日(金)	鈴木 賢司、林 由美子 野崎 修司、鈴木裕美子	5月20日(土)、5月27日(土) 13:30～15:00	1,800円	福島大学街なか ブランチ舟場	P6
歴史小説への誘い 申込締切：4月21日(金)	九頭見和夫、勝倉 壽一 早川 正信、高見沢 功	5月20日(土)、5月27日(土)、6月3日(土)、 6月10日(土) 14:00～16:00	4,800円	福島テルサ、 ラコバふくしま	P6
快適な暮らしを創る再生可能エ ネルギー熱 申込締切：4月21日(金)	赤井 仁志	5月27日(土) 13:00～16:10	1,800円	コラッセふくしま	P7
睡眠学入門 申込締切：4月21日(金)	高原 円 小山 純正	6月1日(木)、6月8日(木)、6月15日(木) 18:30～20:00	2,700円	コラッセふくしま	P7
バイオマス・エネルギーの可能性 申込締切：4月21日(金)	小井土賢二	6月3日(土) 13:00～16:10	1,800円	ラコバふくしま	P8
生涯学習・成人学習の意味とは？： 心理的効用を中心に（福島開講） 申込締切：4月21日(金)	木暮 照正	6月6日(火)、6月13日(火)、6月20日(火) 19:00～20:30	2,700円	福島大学街なか ブランチ舟場	P8
生涯学習・成人学習の意味とは？： 心理的効用を中心に（郡山開催） 申込締切：4月21日(金)	木暮 照正	6月7日(水)、6月14日(水)、6月21日(水) 19:00～20:30	2,700円	郡山市労働福祉 会館	P9
健康寿命を延ばそう～ロコモチャレンジ（運動 器症候群を防ぐ）～Ⅰ 申込締切：4月21日(金)	鈴木裕美子	6月16日(金)、6月23日(金) 19:00～20:30	1,800円	福島テルサ	P9
王朝文学の謎 申込締切：4月21日(金)	勝倉 壽一	6月17日(土)、7月1日(土)、7月15日(土) 14:00～16:00	3,600円	郡山市労働福祉 会館	P10
都市で語る東アジアの近代 ～上海、大連、ハルビン、ソウル～ 申込締切：4月21日(金)	手代木有児、朱 永浩 伊藤 俊介	6月23日(金)、6月30日(金)、7月7日(金) 7月14日(金) 18:30～20:00	5,400円 3,600円	福島大学街なか ブランチ舟場	P10
楽しい染色-その1：染色の基礎を学んで自由製作「電 子レンジで省エネ染色、絞り、ロウケツで、のれん、 シャツ、絹のスカーフ、など」 申込締切：6月23日(金)	金澤 等	7月12日(水)、7月19日(水)、7月26日(水)、 8月2日(水)、8月9日(水) 18:00～20:00	6,000円	福島大学金谷川 キャンパス	P11
現代社会とキャリア形成支援 ～キャリア発達とその支援について～ 申込締切：4月21日(金)	五十嵐 敦	8月2日(水)、9月6日(水) 18:30～20:00	1,800円	郡山市労働福祉 会館	P11
鷗外文学を読み直そう 申込締切：4月21日(金)	勝倉 壽一	8月19日(土)、9月2日(土)、9月23日(土) 14:00～16:00	3,600円	福島テルサ	P12
やり直しの英語1 申込締切：8月18日(金)	飯嶋 良太	9月2日(土) 13:00～16:00	1,800円	福島大学金谷川 キャンパス	P12
経済から考える世界と日本 申込締切：8月18日(金)	菊池 智裕	9月2日(土)、9月9日(土)、9月30日(土)、 10月1日(日)、10月7日(土) 10:30～12:00	4,500円	福島大学街なか ブランチ舟場	P13
世界の文学、日本の文学 申込締切：8月18日(金)	九頭見和夫、早川 正信 佐藤 彰、鶴山 義次	9月16日(土)、9月23日(土)、9月30日(土)、 10月7日(土) 14:00～16:00	4,800円	郡山市労働福祉 会館	P13
楽しい染色-その2：さらに楽しく、達人をめざそう：「オ リジナルのワンピース他、柿渋染めでバラソル、バッグ、 ポリエステルも染色できる」 申込締切：8月18日(金)	金澤 等	9月27日(水)、10月4日(水)、10月11日(水)、 10月18日(水)、10月25日(水) 18:00～20:00	6,000円	福島大学金谷川 キャンパス	P14
「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース：1部 申込締切：8月18日(金)	渡邊 晃一	9月28日(木)、9月29日(金) 10:00～12:00、13:00～16:00	6,000円	福島大学金谷川 キャンパス	P14
「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing」コース：2部 申込締切：8月18日(金)	渡邊 晃一	9月30日(土)、10月1日(日) 10:00～12:00、13:00～16:00	6,000円	福島大学金谷川 キャンパス	P15
健康寿命を延ばそう～ロコモチャレンジ（運動 器症候群を防ぐ）～Ⅱ 申込締切：8月18日(金)	鈴木裕美子	10月6日(金)、10月13日(金) 19:00～20:30	1,800円	福島テルサ	P15
藤沢周平の世界 申込締切：8月18日(金)	九頭見和夫	10月14日(土)、10月28日(土)、11月11日(土) 14:00～16:00	3,600円	郡山市労働福祉 会館	P16
「源氏物語」の世界 申込締切：8月18日(金)	勝倉 壽一	11月18日(土)、11月25日(土)、12月2日(土)、 12月9日(土) 14:00～16:00	4,800円	ラコバふくしま	P16

※福島大学公開講座は県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

◎「公開講座」受講手続き等について

1 受講対象者

どなたでも受講できます。学歴・経験等の条件はありません。

2 受付期間等

- ① 受付締切日（必着）については、内容の紹介のページに記載していますので、ご確認の上お申込みください。
- ② 申込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。なお、申込者が定員を超えて受講調整が必要となった場合、受講許可にあたって、新規申込者を優先する場合があります。
- ③ 定員に満たない講座については、申込締切を過ぎた場合でも随時申込みを受け付けますのでお問合わせください。なお、申込み人数によってはやむなく開講を見送らざるを得ない場合がありますのであらかじめご了承ください。

3 申込方法

巻末「公開講座受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAX をお送りいただくか、E メール（題名に「公開講座申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載）にてお申込みください。お申込み先は次ページをご覧ください。

お電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。

4 受講内定

申込み締切後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。締切後、1 週間以上経っても通知が届かない場合は、地域創造支援センター事務担当までお問合わせください。

5 受講料払い込み方法

受講内定の通知を受け取った後、内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、または、ATM にて振込みをお願いいたします。事故防止のため大学での現金収納は行っておりません。また、納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

講座開講当日の払込みの場合、受講者名簿の準備が間に合わない場合がありますので、当日振込む旨をご連絡いただいた上で受講願います。

受講料納入の際の振込手数料、受講者が講座で使用するテキスト代及び講座にかかるその他の費用は受講者の負担となります。

6 実施会場

講座を実施する会場については、講座の内容紹介のページに記載してあります。なお、都合により会場が変更となる場合があります。

自家用車で福島大学会場（金谷川キャンパス）に来られる場合は、入構ゲートで「入構券」を取得して入構してください。また、駐車料金の無料化を希望される方は、講座受付時に交付する受講証明書と「入構券」を警務員室（入構ゲート脇）に提示してください。なお、駐車場内における事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分お気をつけください。

* 福島大学金谷川キャンパス駐車場、福島大学街なかブランチ舟場駐車場以外の有料駐車場を利用される場合の駐車料金は受講者負担となります。

主な会場住所

- ・ 福島大学金谷川キャンパス 〒960-1296 福島市金谷川1番地
電話：024 (548) 5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- ・ 福島大学街なかブランチ舟場 〒960-8103 福島市舟場町4-30
電話：024 (548) 5211（地域創造支援センター事務担当：地域連携課）
- ・ コラッセふくしま 〒960-8053 福島市三河南町1-20
電話：024 (525) 4089
- ・ 福島テルサ 〒960-8101 福島市上町4-25
電話：024 (521) 1500
- ・ ラコパふくしま 〒960-8105 福島市仲間町4-8
電話：024 (522) 1600
- ・ 民報ビル 〒960-8068 福島市太田町13-17
- ・ 郡山市労働福祉会館 〒963-8014 郡山市虎丸町7-7
電話：024 (932) 5279

7 県民カレッジ連携講座

福島大学公開講座は、県民カレッジ「ふくしま学習空間・夢まなびと」の連携講座（予定）です。

8 問合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024 (548) 5211 FAX：024 (548) 5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9：00～17：00（土・日・祝日、8／14～16の夏季一斉休業期間、12／29～1／3の年末年始一斉休業期間を除く）

◎「公開講座」内容の紹介

刀匠藤安将平が語る日本刀と日本人

- 担当講師 刀匠 藤安 将平
コーディネーター
経済経営学類教授 奥本 英樹
- 期 日 5月11日、25日、6月8日、22日、7月13日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 16:20～17:50
- 受 講 料 4,500円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

福島市立子山在住の刀匠藤安将平氏による日本刀と日本文化について学ぶ講座。講座では実際に日本刀に触れながら、日本刀の基礎知識から鑑賞の仕方、日本刀と日本文化との関係などについて講義を行います。(コーディネーター：経済経営学類教授 奥本英樹)

各回のテーマ

- 【第一回】日本刀についての基礎知識
歴史背景とともに日本刀の歴史、種類などを説明します。
- 【第二回】日本刀の鑑賞の仕方
日本刀の鑑賞のやり方やマナー、見どころなどを交えて、もっと日本刀を身近な存在と感じてもらうことが目標です。
- 【第三回】日本刀の材料、作り方
日本刀の作り方、拵などの種類など説明します。
- 【第四回】日本刀と日本人の関係～今昔～
日本人と日本刀の関係性、現在の日本人と忘れ去られていく日本刀への想い、ここらについてお話します。
- 【第五回】まとめ
藤安先生が日本刀を通して若い世代に伝えたいことなどをお話します。

対 象 者 市民一般

募集定員

40名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス

好老社会の実現のために～身じまいのすすめ

- 担当講師 行政政策学類教授 久我 和巳
行政政策学類准教授 高橋 有紀
行政政策学類教授 富田 哲
行政政策学類准教授 中里 真
行政政策学類准教授 山崎 暁彦
- 期 日 平成29年5月12日、19日、6月2日、9日、30日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 18:30～19:30
- 受 講 料 3,000円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

現在、高齢社会で生活する私たちには、より良く生きるための力が求められています。本講座は、高齢社会に関わる様々な人の視点に立って、一人ひとりが自らの生活をどのように振り返るべきかや意思決定支援の在り方とは何かを考えるキッカケを提供します。具体的には映画やニュースの背景にある問題や、古くからある葬祭や祭祀財産についての現代的課題、果ては財産継承についての問題などを扱います。今の生活を豊かにするための「身仕舞い」や、人生の「身終い」にどう接したらよいかというヒントとなる講座です。

各回のテーマ

- 5/12 葬祭準備に関するいざこざ(中里真)
- 5/19 古くて新しい<介護殺人>(高橋有紀)
- 6/2 みおくること、みおくれること：
映画『おみおくりの作法』を読む
(久我和巳)
- 6/9 老後の資産を守るには…?(山崎暁彦)
- 6/30 祭祀財産(墓・位牌・仏壇等)の継承
(富田哲)

対 象 者 市民一般

募集定員

40名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 民報ビル

6/30のみコラッセふくしま

そ の 他

受講者の希望があれば、公開講座と別に懇談会なども企画し、翌年度のテーマの参考とさせていただければと考えています。講座時に参加可否や希望日等のアンケートを取らせていただきます。

再生可能エネルギー入門

- 担当講師 共生システム理工学類特任教授
(再生可能エネルギー寄附講座)
佐藤 義久
共生システム理工学類教授
佐藤 理夫
- 期 日 平成29年5月13日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:10
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

東日本大震災と福島第一原子力発電所事故を経験した福島県は、原子力に頼らない豊かな循環型社会である「再生可能エネルギー先駆けの地」を目指しています。

日本および世界のエネルギー事情・地球温暖化のメカニズムや温暖化対策の必要性・電力システムの現状と課題・各種の再生可能エネルギー技術の基礎と現状など、エネルギーを語るうえで必要となる基本事項について学びましょう。また、2040年に再生可能エネルギー100%という意欲的な目標を掲げる「再生可能エネルギー推進ビジョン」や、温室効果ガスの大幅削減と温度上昇への対策を盛り込んだ「温暖化対策推進計画」について、紹介します。

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

さらに身近になる太陽光発電！

- 担当講師 共生システム理工学類特任教授
(再生可能エネルギー寄附講座)
斉藤 公彦
共生システム理工学類教授
佐藤 理夫
- 期 日 平成29年5月20日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:10
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

2012年より始まった固定価格買取制度により国内で爆発的に導入が進む太陽光発電。全国の再エネ導入量の約87%＊を占め、福島県は設備認定で全国2位＊の容量を有しています。また、この大規模な普及により発電コストもかなり下がってきており、家庭利用では、固定価格買取期間後の利用も含めて、自給自足といった身近な利用法も視野に入ってきました。太陽光発電の発展や普及の歴史と現状を振り返り、実際の小規模太陽光発電所での運用事例も交えながら、2040年に再生可能エネルギー100%以上を目指す福島県が全国に先駆けて取り組むべき太陽光発電の新たな利用法について一緒に考えてみましょう。

(※エネ庁資料より2016年8月時点。)

対 象 者 市民一般

募集定員

40名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

国際交流の在り方について～スリランカの歴史・文化・教育～

- 担当講師 吉井田歴史愛好会幹事 鈴木 賢司
 福島大学経営協議会委員 林 由美子
 人間発達文化学類特任教授 野崎 修司
 コーディネーター
 人間発達文化学類特任教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成29年5月20日、27日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:30～15:00
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

1951年サンフランシスコ講和会議で、J・R・ジャヤワルダナ氏（スリランカ第2代大統領）が「人は憎しみによっては憎しみを越えられない」と、日本の真の自由と独立の支持を訴えた名演説が日本を分割占領案から救いました。25年以上にわたって続いた内乱が2009年に終息したスリランカは、現在、平和を獲得して、民族・宗教が共存しています。

国際交流の在り方を模索するためにスリランカを訪問し、歴史・文化・教育について視察しました。1回目は「インド洋の真珠」と呼ばれるスリランカ（「光輝く島」という意味）の歴史と文化について、2回目は、福島の寺院が建設した幼稚園を訪問して取材した内容を報告します。

各回のテーマ

- 5/20 スリランカの歴史と文化
 （鈴木 賢司、林 由美子）
- 5/27 スリランカの教育 （野崎 修司）

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

歴史小説への誘い

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
 福島大学名誉教授 勝倉 壽一
 山形大学名誉教授 早川 正信
 福島県文学賞審査委員 高見沢 功
- 期 日 平成29年5月20日、27日、
 6月3日、10日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

人類社会の過去を記録した「歴史」は、いわば権力者の側から権力者を中心に書かれた記録であって、「歴史」の中に一般庶民が登場することはない。この「歴史」のもつ弱点をわずかも埋めてくれるのが、いわゆる「歴史小説」といわれる文学のジャンルである。そこには一般庶民だけではなく、権力者や権力闘争で敗れた者も一人の人間として登場する。

4回目となる今回の公開講座においても、大衆文学とか、純文学とかにこだわらず、広く過去の時代を素材とした作品を取り上げる予定である。

各回のテーマ

- 5/20 江戸の「敵討」－鷗外と吉村昭－
 （早川 正信）
- 5/27 井上靖「楊貴妃伝」
 －楊貴妃の生涯と悲劇について－
 （勝倉 壽一）
- 6/3 中村彰彦の『二つの山河』を読み込む
 （高見沢 功）
- 6/10 司馬遼太郎と明治時代
 －乃木希典と『殉死』をめぐって－
 （九頭見和夫）

対 象 者 市民一般

募集定員

30名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 5/20・27 福島テルサ
 6/3・10 ラコパふくしま

快適な暮らしを創る再生可能エネルギー熱

- 担当講師 共生システム理工学類特任教授
(再生可能エネルギー寄附講座)
赤井 仁志
- 期 日 平成29年5月27日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:10
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

2040年に再生可能エネルギー100%以上を目指す福島県。太陽光や風力、水力発電普及の先にある暮らしは、どうなるのでしょうか？暖冷房や給湯などの住まいで使うエネルギーは、電気を使ったヒートポンプ、CO₂フリー水素を使った燃料電池やバイオマスガスを使ったコージェネレーションで賄われると考えられています。住まいやオフィスなどの身近な住環境が、快適で省エネルギーであるためには、どんな工夫をして、再生可能エネルギー熱を使えば良いかを学びます。

例えば、人はどのように暑さや寒さを感じるのか？どうすれば、快適な住まいの空間を創ることができるのか？それを建物に取り入れるために、地下熱や下水熱などの再生可能エネルギー熱をどのように利用すれば良いのか？を考えましょう。

対 象 者 市民一般

募集定員

40名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

睡眠学入門

- 担当講師 共生システム理工学類
准教授 高原 円
教授 小山 純正
- 期 日 平成29年6月1日、8日、15日
- 曜 日 木曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

自分の睡眠を振り返ってみて、改善するにはどのようにしたら良いのかについて考えます。本講座を通じ、睡眠に関する基礎知識を学び、日々の睡眠習慣と心身の健康や日常の認知の間に密接な関係があることを理解し、きっと目を開かれることでしょう。今後、より良い眠り・より良い生活の質を得るための実践を目指します。睡眠薬に頼らず不眠の治療を目指す心理療法についてもご紹介する予定です。熱意ある受講者の皆さんからの質問・意見をたくさんお待ちしております。

各回のテーマ

- 6／1 「睡眠のしくみと睡眠の病」 (小山)
- 6／8 「睡眠とリズム」 (高原)
- 6／15 「睡眠を改善する」 (高原)

対 象 者 市民一般

募集定員

45名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 コラッセふくしま

バイオマス・エネルギーの可能性

- 担当講師 共生システム理工学類特任准教授
(再生可能エネルギー寄附講座)
小井土賢二
- 期 日 平成29年6月3日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:10
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

2040年頃に県内エネルギー需要の100%相当量を再生可能エネルギーでまかなうことを目指す福島県。そんななかバイオマス・エネルギーが果たすべき役割とはなんのでしょうか？バイオマスを用いたエネルギーの利用方法としては、バイオ水素・バイオ燃料・バイオマス発電など様々なものがあり、それらについて歴史的なところから紐解いて、エネルギー変換技術とその課題、欧州での最新動向や日本での導入状況などを学んでゆきます。そもそもバイオマスとは何か？なぜバイオマスが必要なのか？ガス化やメタン発酵って何だろう？そんな疑問にも答えながら、これからのバイオマス・エネルギーについてみなさんと一緒に考えたいと思います。

対 象 者 市民一般

募集定員

40名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 ラコパふくしま

生涯学習・成人学習の意味とは？： 心理的効用を中心に（福島開講）

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成29年6月6日、13日、20日
- 曜 日 火曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

一生涯にわたって学び続けること（「生涯学習」）、とくに大人になってからも学び続けること（「成人学習」）は、それ自体素晴らしい活動ですが、では、そのような経験は具体的にどのような効果や効用をもたらしてくれるのでしょうか？イギリス等のヨーロッパ諸国における研究成果から、就業には直接関わらないような教養的な学習（リベラルな学習）の経験であっても、学習者自身の自尊心や精神的健康、家族関係、さらに広く人間関係の構築に対してよい効用をもたらすことが示唆されています。この講座では、生涯学習・成人学習の諸活動が心理的な側面に及ぼす影響を中心に紹介することで、生涯学習・成人学習に取り組む意味について受講者の皆さんと問い直していきたいと思います。

※平成28年度に福島市内で開講した講座とはほぼ同じ内容です。

各回のテーマ

- 第1回：学習経験が自己に及ぼす影響を中心に
- 第2回：学習経験が家族関係に及ぼす影響を中心に
- 第3回：学習経験がコミュニティに及ぼす影響を中心に

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

**生涯学習・成人学習の意味とは？：
心理的効用を中心に（郡山開催）**

- 担当講師 地域創造支援センター
准教授 木暮 照正
- 期 日 平成29年6月7日、14日、21日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 2,700円
- 申込締切 平成29年4月21日（金）

内 容

一生涯にわたって学び続けること（「生涯学習」）、とくに大人になってからも学び続けること（「成人学習」）は、それ自体素晴らしい活動ですが、では、そのような経験は具体的にどのような効果や効用をもたらしてくれるのでしょうか？イギリス等のヨーロッパ諸国における研究成果から、就業には直接関わらないような教養的な学習（リベラルな学習）の経験であっても、学習者自身の自尊心や精神的健康、家族関係、さらに広く人間関係の構築に対してよい効用をもたらすことが示唆されています。この講座では、生涯学習・成人学習の諸活動が心理的な側面に及ぼす影響を中心に紹介することで、生涯学習・成人学習に取り組む意味について受講者の皆さんと問い直していきたいと思います。

※平成28年度に福島市内で開講した講座とは同じ内容です。

各回のテーマ

- 第1回：学習経験が自己に及ぼす影響を中心に
- 第2回：学習経験が家族関係に及ぼす影響を中心に
- 第3回：学習経験がコミュニティに及ぼす影響を中心に

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 郡山市労働福祉会館

**健康寿命を延ばそう
～ロコモチャレンジ(運動器症候群を防ぐ)～ I**

- 担当講師 人間発達文化学類
特任教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成29年6月16日、23日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年4月21日（金）

内 容

世界保健機関（WHO）によると、2015年の日本の平均寿命は83.7歳で、男性の平均寿命は80.5歳、女性は86.8歳です。健康寿命は、男性71.19歳、女性74.21歳で、平均寿命との差は、男性が約9年、女性が約13年となっています。健康寿命を延ばすために、ロコモを予防するための運動処方を紹介します。動きやすい服装で参加してください。

各回のテーマ

- 6/16 骨や関節、筋肉などを鍛える
有酸素運動、無酸素運動、筋トレ、
アイソメトリックトレーニング、
スクワット、レッグランジ、
ダンベル体操
- 6/23 バランス能力、
移動能力を高めるストレッチ、ヨガ、
ダンス、よさこい、民踊

対 象 者 市民一般

募集定員

20名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場 福島テルサ

王朝文学の謎

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 壽一
- 期 日 平成29年6月17日、7月1日、15日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

王朝文学を読み進んでいくと、さまざまな疑問に突き当たります。今回の講座では、美男子の代表とされる貴公子在原業平の数奇な人生を『伊勢物語』を通して、桜の花を愛でるという日本の伝統文化の形成に関わる問題を『古今和歌集』の和歌を通して、そして平安朝きってのライバルとされる清少納言と紫式部の関係を『枕草子』『紫式部日記』を通して明らかにしていきたいと思ひます。

なお、本講座は平成28年度に同じタイトルでラコバ福島で開講した公開講座と同じ内容です。

各回のテーマ

- 6/17 在原業平とはどのような人物か
－『伊勢物語』を探る
- 7/1 桜の花はなぜ美しいか
－『古今和歌集』を探る
- 7/15 清少納言と紫式部の関係はなにか
－『枕草子』と『紫式部日記』

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

都市で語る東アジアの近代 —上海、大連、ハルビン、ソウル—

- 担当講師 経済経営学類
教授 手代木有児
~~准教授 朱 永浩~~
准教授 伊藤 俊介
- 期 日 平成29年6月23日、30日、
7月7日、7月14日
- 曜 日 金曜日(~~7月6日、13日は本曜日~~)
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 ~~5,400円~~ 3,600円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

仕事や旅行で東アジアの諸国を訪れる機会は近年ますます増えてます。しかし、欧米についての情報の豊富さに比べて、最も身近なそれらの諸国についてよく知らない、あるいは知らされていないことを、そうした機会に痛感することは少なくないでしょう。本講座では、東アジアの代表的な都市である上海、大連、ハルビン、ソウルを取り上げ、各都市の形成の歴史を紹介することを通じて、東アジアの近代、そしてその日本の近代との関わりについて考えてみたいと思ひます。

各回のテーマ

- 6/23(金) 上海(中国)① (手代木)
- 6/30(金) 上海(中国)② (手代木)
- ~~7/6(木) 大連・ハルビン(中国)①(朱)~~
- ~~7/13(木) 大連・ハルビン(中国)②(朱)~~
- 7/7(金) ソウル(韓国)① (伊藤)
- 7/14(金) ソウル(韓国)② (伊藤)

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学街なかブランチ舟場

楽しい染色-その1:染色の基礎を学んで自由製作「電子レンジで省エネ染色、絞り、ロウケツで、のれん、シャツ、絹のスカーフ、など」

- 担当講師 共生システム理工学類
特任教授 金澤 等
- 期 日 平成29年7月12日、19日、26日、8月2日、9日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:00～20:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成29年 6月23日 (金)

内 容

担当者は、第一線の研究を行っている科学者です。まず、化学染料・植物染料による木綿、羊毛、絹などの染色の簡単な理論を学びます。基礎を理解すれば、無駄を省いて、自分でできるようになります。理論は難しいかも知れないので、何でも質問して、納得して下さい。教室では、電子レンジを使って、時間短縮、節水で省エネに貢献します。基礎を習った後は、絞り染め、ロウケツ染めを経験してから、たった一枚しか存在できないーハンカチ、シャツ、スカーフ、袋物などの製作を楽しく行いましょう。草木を使って、オリジナルな絹のスカーフが安く作れます。なお、以前に受講された方は、柿渋染めでオリジナルパラソル、スカート、ジーンズでも何でもチャレンジして下さい。

各回のテーマ

- 第1－3回：化学染料と植物染料の基礎
- 第4－5回：ロウケツや絞り染め、自由な物づくり

*併設コース：経験者による自由製作、紅花染めなど希望テーマの補助をします。

対 象 者 市民一般

募集定員

25名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

福島大学金谷川キャンパス
共生システム理工学類研究実験棟4F
化学実験室

そ の 他

来られない日がある場合、希望によって、考慮します。

締切を過ぎた場合でも、定員に余裕のある場合は受付いたしますのでお問い合わせください。

現代社会とキャリア形成支援
～キャリア発達とその支援について～

- 担当講師 五十嵐 敦 総合教育研究センター教授
- 期 日 平成29年8月2日、9月6日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:30～20:00
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

キャリア形成の重要性が高まっています。ところがキャリアとは何でしょうか、どういうことがその支援なのでしょう。若者のキャリア形成はもちろんですが、エイジングも大切なキャリア形成です。職場や家庭など生活の全領域にわたるライフ・キャリアという視点から様々な課題とその対処について取り上げてみたいと思います。また、キャリア・カウンセリングなど相談支援についても取り上げます。

各回のテーマ

- 1. キャリア発達とその心理
- 2. キャリア形成支援の実際

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

郡山市労働福祉会館

鷗外文学を読み直そう

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 寿一
- 期 日 平成29年8月19日、9月2日、~~16~~日
- 曜 日 土曜日 23
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成29年4月21日(金)

内 容

森鷗外は日本近代文学を代表する文豪であり、その小説は国民文学として多くの人々に愛読されてきました。しかし、その作品が書かれた事情や、小説の内面に分け入ってみると、一般には知られていなかった日本の近代化に関わる鷗外の問題意識や苦悩が浮かび上がってきます。今回の講座では鷗外の代表的な歴史小説3作を取り上げて、明治天皇の側近の軍医として日本の近代化に関わった鷗外の問題意識や苦悩の跡を、作品からわかりやすく読み取っていきたいと思います。

各回のテーマ

- 8/19 「高瀬舟」と安楽死の問題について
- 9/2 「興津弥五右衛門の遺書」と明治天皇への乃木殉死について
- 9/~~16~~ 23 「佐橋甚五郎」と日韓併合問題について

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

やり直しの英語 1

- 担当講師 人間発達文化学類
准教授 飯嶋 良太
- 期 日 平成29年9月2日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 13:00～16:00
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年8月18日(金)

内 容

高校時代に英語の劣等生だった講師が手さぐりで英語を身につけた経験をふり返り、英語の中で最も初歩的な事項を再検討する。

対 象 者 市民一般

募集定員

10名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス

経済から考える世界と日本

- 担当講師 経済経営学類
准教授 菊池 智裕
- 期 日 平成29年9月2日、9日、30日
10月1日、7日
- 曜 日 土曜日(10月1日のみ日曜日)
- 時 間 帯 10:30~12:00
- 受 講 料 4,500円
- 申込締切 平成29年8月18日(金)

内 容

世界情勢が不確実化するなかで、経済システムも変化しつつあります。ここで改めて、経済の基本的構成要素である「おカネ」を軸にして、いろいろな側面から考えてみたいと思います。資本主義とはどういうシステムなのか、どのように変化しつつあるのか。税金、物価、賃金とはどうやって決まていくのか。そしてそもそもおカネとは何なのか。世界の歴史・文化・政治から事例を集めながら、基礎的(一部、中程度)の水準を主として、一見難しい経済のメカニズムを分かり易く議論してみます。

各回のテーマ

- 1 イントロダクション:
2017年付近の世界経済の動向
- 2 「資本主義の終焉」?
- 近代経済システム再考 -
- 3 国家財政と税制
- グローバル時代の収支決算 -
- 4 物価と賃金
- 値段とはいかに決まるか -
- 5 通貨の歴史
- 金銀からデータへ -

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

福島大学街なかブランチャウ場

世界の文学、日本の文学

- 担当講師 福島大学名誉教授 九頭見和夫
山形大学名誉教授 早川 正信
前日本大学教授 佐藤 彰
ヘブライ文学研究所代表 梶山 義次
- 期 日 平成29年9月16日、23日、30日、10月7日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00~16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成29年8月18日(金)

内 容

これまでの人生において、シェイクスピア、ドストエフスキー、夏目漱石、宮澤賢治等外国や日本の作家の作品を読んで深い感動をおぼえた経験をもつ人は少なくないであろう。このように日本、外国を問わず、また時代を越えて人類の歴史において果たしてきた文学作品の役割は、限りなく大きいのである。

今回の公開講座においては、子供だけでなく大人をも含め多くの日本人に深い感動を与えてきた世界や日本の文学作品の中から、『ギルガメシュ叙事詩』、グリム童話、山本有三、井伏鱒二等の作品を取り上げる予定である。

各回のテーマ

- 9/16 井伏鱒二の『黒い雨』と原発事故
- ヒロシマ、チェルノブイリ、フクシマー -
(九頭見和夫)
- 9/23 古代オリエント最大の文学作品
- 『ギルガメシュ叙事詩』をめぐって -
(梶山 義次)
- 9/30 グリム童話と日本昔話
(佐藤 彰)
- 10/7 『真実一路』と G. メレディス
(早川 正信)

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場

郡山市労働福祉会館

楽しい染色-その2:さらに楽しく、達人をめざそう:「オリジナルのワンピース他、柿渋染めでパラソル、バッグ、ポリエステルも染色できる」

- 担当講師 共生システム理工学類
特任教授 金澤 等
- 期 日 平成29年9月27日、10月4日、11日、18日、25日
- 曜 日 水曜日
- 時 間 帯 18:00～20:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成29年8月18日(金)

内 容

初めての方は、まず、化学染料・植物染料による木綿、羊毛、絹などの染色の簡単な理論を学びます。2回目以上の方は復習をします。また、質問を受けます；わからないことには何でも答えます。当教室では、電子レンジを使って、時間短縮、節水で省エネに貢献します。基礎を習った後は、絞り染め、ロウケツ染めを経験してから、たった一枚しか存在できないーハンカチ、シャツ、スカーフなどの製作を楽しく行います。マフラー、帽子、セーターなど冬物にもチャレンジします。なお、以前に受講された方は、上級クラスです。柿渋染め、絞り、ロウケツ、その他を駆使して、オリジナルなパラソル、スカート、ジーンズでも何でもチャレンジして下さい。自分で作ったものは、Only One、うつくしいですよ。

各回のテーマ

- 第1－2回：化学染料と植物染料の基礎（復習）
- 第3－5回：役立つ物作り、流行の柿渋染め、オリジナルマフラーで冬支度
- *経験者による希望テーマの補助をします。

対 象 者 市民一般

募集定員

25名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場

福島大学金谷川キャンパス
共生システム理工学類研究実験棟4F
化学実験室

そ の 他

来られない日がある場合、希望によって、考慮します。
締切を過ぎた場合でも、定員に余裕のある場合は受付いたしますのでお問い合わせください。

「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・Life Drawing 人体素描」コース1部

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成29年9月28日、29日
- 曜 日 木曜日、金曜日
- 時 間 帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成29年8月18日(金)

内 容

実際に人体モデルを用いて、「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。

1部では、骨格、筋肉の構造や動物のもつ基本的な体系について、デッサンを中心に学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：2部とともに受講いただけます。

対 象 者 市民一般

募集定員

15名（受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。）

会 場

福島大学金谷川キャンパス
美術棟 絵画実習室

「レオナルド・ダ・ヴィンチに学ぶ絵画の技法・
Life Drawing 人体素描」コース2部

- 担当講師 人間発達文化学類
教授 渡邊 晃一
- 期 日 平成29年9月30日、10月1日
- 曜 日 土曜日、日曜日
- 時 間 帯 10:00～12:00、13:00～16:00
- 受 講 料 6,000円
- 申込締切 平成29年8月18日（金）

内 容

実際に人体モデルを用いて、「身体(からだ)」の描き方を「美術解剖学」を基本に学ぶことが目的です。美術解剖学は、狭義に「人体を描く際、必要な知識、技能を得る学問」です。本講義は単にデッサンや油彩画を通じて、美術作品を制作するだけではなく、同時に自分の身体に対する知識や、生命形態についても学ぶことをも含んでいます。

2部では油彩画の技術と重ねて学びます。

※「Life Drawing 人体素描」コース：1部とともに受講いただけます。

対 象 者 市民一般

募集定員

15名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島大学金谷川キャンパス
美術棟 絵画実習室

健康寿命を延ばそう
～ロコモチャレンジ(運動器症候群を防ぐ)～Ⅱ

- 担当講師 人間発達文化学類
特任教授 鈴木裕美子
- 期 日 平成29年10月6日、13日
- 曜 日 金曜日
- 時 間 帯 19:00～20:30
- 受 講 料 1,800円
- 申込締切 平成29年8月18日（金）

内 容

世界保健機関（WHO）によると、2015年の日本の平均寿命は83.7歳で、男性の平均寿命は80.5歳、女性は86.8歳です。健康寿命は、男性71.19歳、女性74.21歳で、平均寿命との差は、男性が約9年、女性が約13年となっています。健康寿命を延ばすために、ロコモを予防するための運動処方を紹介します。動きやすい服装で参加してください。

各回のテーマ

- 10/6 骨や関節、筋肉などを鍛える
有酸素運動、無酸素運動、筋トレ、
アイソメトリックトレーニング、
スクワット、レッグランジ、
ダンベル体操
- 10/13 バランス能力、
移動能力を高めるストレッチ、ヨガ、
ダンス、よさこい、民謡

対 象 者 市民一般

募集定員

20名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 福島テルサ

藤沢周平の世界

- 担当講師 福島大学
名誉教授 九頭見和夫
- 期 日 平成29年10月14日、28日、11月11日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 3,600円
- 申込締切 平成29年8月18日(金)

内 容

「歴史小説の書き手は資料に対する想像力を働かさないとはいけません。」とは、藤沢周平の言葉である。その理由として、正史は、「時の権力、政治権力によって制約を受け、場合によって、記録は大きく歪められてしまう」ものだからと彼は言うのである。

今回の講座では、藤沢周平の作品に焦点を当て、今日もなお多くの人々を魅了してやまない彼の歴史小説の世界に迫る予定である。

各回のテーマ

- 10/14 『一茶』と故郷の柏原
- 10/28 『蟬しぐれ』と「海坂藩」
- 11/11 『義民が駆ける』と荘内藩の農民たち

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 郡山市労働福祉会館

「源氏物語」の世界

- 担当講師 福島大学
名誉教授 勝倉 寿一
- 期 日 平成29年11月18日、25日、12月2日、9日
- 曜 日 土曜日
- 時 間 帯 14:00～16:00
- 受 講 料 4,800円
- 申込締切 平成29年8月18日(金)

内 容

平安朝の中期、一条天皇の御世に紫式部という一人の女性が書いた『源氏物語』は、日本古典文学を代表する名作であるとともに、日本の文学と日本人の美意識や思想を代表する大作として世界中で翻訳され、愛読されてきました。この講座では『源氏物語』の世界を三部に分ける「源氏物語三部構成説」にしたがって、その文学の深遠な世界に分け入っていききたいと思います。

各回のテーマ

- 11/18 『源氏物語』第一部の世界 - 藤壺への禁断の愛と光源氏の青春の苦悩
- 11/25 『源氏物語』第二部の世界 - 紫の上・女三の宮との愛と六条院の崩壊
- 12/2 『源氏物語』第三部の世界 - 薫大将と大君・浮舟との愛の結末
- 12/9 『源氏物語』の到達点 - 愛と仏の宗教的救済について

対 象 者 市民一般

募集定員

30名(受講希望者が5名以下の場合は開講しないことがあります。)

会 場 ラコパふくしま

Ⅱ 公開授業（できるだけ授業の初回から参加してください。）

◎「公開授業」一覧

授業科目名	曜日・時間
前期4月開講科目	申込受付 4月7日(金)～14日(金)
生物多様性概論	月曜日 8:40～10:10
環境経済学	月曜日 10:20～11:50
生物学的心理学	月曜日 10:20～11:50
企業と簿記会計	月曜日 19:40～21:10
ドイツ語中級 A	火曜日 8:40～10:10
英語コミュニケーション A I	火曜日 8:40～10:10
心理学特殊講義（基礎）	火曜日 10:20～11:50
英語コミュニケーション B I	火曜日 10:20～11:50
映像メディア論	火曜日 13:00～14:30
脳神経科学	水曜日 8:40～10:10
ヒトのこばの仕組みと進化	木曜日 8:40～10:10
グローバル災害論	木曜日 8:40～10:10
ふくしま 未来へのヒント	木曜日 8:40～10:10
心理学 I 02	木曜日 8:40～10:10
絵画 II	木曜日 8:40～10:10
アジア経済論	木曜日 8:40～10:10
法社会学 I	木曜日 10:20～11:50
ドイツ語中級 D	木曜日 13:00～14:30
フランス語上級 A	木曜日 13:00～14:30
中国語上級 A	木曜日 13:00～14:30
アジアの社会と思想（中国）	木曜日 13:00～14:30
スペイン語上級 A	木曜日 14:40～16:10
English Presentations I	木曜日 14:40～16:10
地域交通まちづくり政策論	木曜日 16:20～17:50
生態学入門	金曜日 8:40～10:10
倫理学	金曜日 10:20～11:50
中高年の心理学	金曜日 10:20～11:50
ドイツ語上級 A	金曜日 14:40～16:10

授業科目名	曜日・時間
後期10月開講科目	申込受付 10月2日(月)～10日(火)
ヨーロッパ経済論 比較経済史	火曜日 8:40～10:10 火曜日 10:20～11:50
ドイツ語中級 E	火曜日 8:40～10:10
英語コミュニケーション A II	火曜日 8:40～10:10
絵画 I	火曜日 10:20～11:50
英語コミュニケーション B II	火曜日 10:20～11:50
美術解剖学	水曜日 8:40～10:10
歴史学 II	水曜日 10:20～11:50
小さな自治体論	木曜日 8:40～10:10
（総）再生可能エネルギー	木曜日 8:40～10:10
災害復興支援学 II	木曜日 8:40～10:10
心理学特殊講義（応用）	木曜日 10:20～11:50
戦争と平和の倫理学	木曜日 10:20～11:50
法社会学 II	木曜日 10:20～11:50
ドイツ語中級 H	木曜日 13:00～14:30
フランス語上級 B	木曜日 13:00～14:30
中国語上級 B	木曜日 13:00～14:30
スペイン語上級 B	木曜日 14:40～16:10
English Presentations II	木曜日 14:40～16:10
精神生理学	金曜日 8:40～10:10
職業心理学	金曜日 13:00～14:30
ドイツ語上級 B	金曜日 14:40～16:10
システム生理学	金曜日 16:20～17:50

曜日時間
変更あり

開放中止

- 4月開講科目は4月7日（金）から、10月開講科目は10月2日（月）から開始されますので、ご希望の授業については、申込締切にかかわらず初回から受講してください。
- 申し込み後、受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業に参加してください。
- 公開授業の受講料は、1科目あたり7,000円です。

◎「公開授業」受講手続き等について

福島大学では、生涯学習ニーズに応えるとともに、地域と大学との連携を深めていくために行う活動の一環として、各学類が開設している正規の授業を「公開授業」として開放しており、平成15年より継続しています。市民のみなさんも、これを機にキャンパスライフをご体験ください。

なお、公開する授業の受講にあたっては、受講生として登録していただく必要があります。受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加のうえ、お申込みください。申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので、継続して授業に参加してください。

I 公開授業の概要について

(授業公開科目等)

1. 開放する授業科目の詳細は、P25～41のとおりです。授業の難易度は、授業の内容に応じて、次の3段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度 A：入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの

(大学1年次生対象の授業相当)

✧ B：より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの(大学2年～3年次生対象の授業相当)

✧ C：高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの(大学3年～4年次生対象の授業相当)

※公開授業の受講生には、単位の認定は行いません。

(公開授業期間)

2. 公開期間は

4月開講科目公開期間 平成29年4月7日(金)～平成29年8月4日(金)

10月開講科目公開期間 平成29年10月2日(月)～平成30年2月14日(水)

※12月23日(土)～1月5日(金)は冬季休業のため、授業はありません。

です。授業時間は90分です。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 } 10 : 10	10 : 20 } 11 : 50	13 : 00 } 14 : 30	14 : 40 } 16 : 10	16 : 20 } 17 : 50	18 : 00 } 19 : 30	19 : 40 } 21 : 10

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加してください。申込から受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

(正規試験期間・補講期間)

3. 正規試験期間・補講期間

前期 4 月開講科目 平成29年 7 月27日(木)～平成29年 8 月 4 日(金)

後期10月開講科目 平成30年 2 月 5 日(月)～平成30年 2 月14日(水)

この期間に正規試験が実施されます。なお、公開授業受講生は正規試験を受けることはできません。また、この期間に補講が実施される科目もあります。この期間の授業時間は以下のとおり通常の時間とは異なりますので、注意してください。

時 限	1	2	3	4	5	6	7
時 間	8 : 40 10 : 10	10 : 25 11 : 55	12 : 45 14 : 15	14 : 30 16 : 00	16 : 15 17 : 45	18 : 00 19 : 30	19 : 45 21 : 15

(みなし曜日、全学行事による休講)

4. 祭日等の関係で授業回数が不足する曜日の科目については、授業回数が確保されている別曜日に授業を実施することがあります(「みなし曜日」制度)。今年度は以下の日程で1回の「みなし曜日」が実施される予定ですので、ご注意ください。

前期 4 月開講科目

5 / 2(火) : 火曜日ですが、木曜日の授業を実施します。

後期10月開講科目

10 / 10(火) : 火曜日ですが、月曜日の授業を実施します。

1 / 10(水) : 水曜日ですが、金曜日の授業を実施します。

また、全学行事のため、以下の日程で授業が休講になる予定です。

4 / 21(金) : 3～5 時限

4 / 22(土)

10 / 25(水) : 1～2 時限

10 / 26(木) : 1～5 時限

10 / 27(金)

10 / 28(土)

1 / 12(金)

1 / 13(土)

(募集人員)

5. 原則として1科目につき先着順で5名以内とします(3名以内の授業もあります)。なお、正規の授業の一部を開放し、本学の学生と一緒に受講していただくことから、教室の収容能力の関係等で、次のような場合は受講できないことがありますのでご了承ください。

- (1) 事情により当該授業科目が開講されない場合(本学の学生の受講がない等)
- (2) 当該授業の担当予定教員が変更となった場合
- (3) 本学の学生のみで当該科目の想定適正人員(教室収容人数等)を超えた場合
- (4) その他やむをえない事由

また、申込者が定員を超えた場合、受講許可にあたって、新規申込者を優先する場合があります。

Ⅱ 受 講 手 続

(受講申込み)

1. 巻末「公開授業受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送、FAXをお送りいただくか、Eメール(題名に「公開授業申込」と明記し「受講申込書」と同内容を記載)にてお申込みください。お申込み先はP23をご覧ください。

電話によるお申込みは、聞き違い等の防止のため受け付けておりませんのでご了承ください。申込締切後、受講可否の結果は郵送にて連絡いたします。

※受講を希望する授業にはできるだけ初回から継続して参加してください。申込から受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので引き続き参加してください。

申込受付期間	4月開講科目：平成29年4月7日(金)～平成29年4月14日(金) 必着
	10月開講科目：平成29年10月2日(月)～平成29年10月10日(火) 必着

(受講内定通知の送付)

2. 受講内定者には「受講内定通知書」を郵送いたします。受講できない場合にも郵送でお知らせいたします。

なお、本学の学生の受講動向が確定した後に受講の可否が決定されますので、内定通知がお手元に届くまでしばらく日にちをいただくこととなりますが、ご了承ください。また、先述のとおり、受講内定通知が届くまでの間も授業は進行しますので、通知を待たず授業に参加し続けてください。(ただし、受講内定にならなかった場合は、それ以降の参加はできません。)

(受講料の納入)

3. 事故防止のため大学での現金収納は行っておりません。

「受講内定通知書」を受領されましたら、受講料を内定通知に同封のご案内に基づき、銀行の窓口、または ATM にてお振込み願います。

納付後の受講料は返還できませんのであらかじめご了承ください。

受講料納入の際の振込手数料、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業にかかるその他の費用は受講生様の負担となります。

Ⅲ 受講に際して

(受講証の交付)

1. 受講料を納付された方には随時「受講証」を郵送します。「受講証」に顔写真を貼付し来学する際は必ず携帯され、授業時間中は机上の見やすいところに置いてください。受講証が到着するまでの間は「受講内定通知書」を受講証代わりにご利用ください。

(来学方法等)

2. 自家用車で来学される場合は、入構ゲートで「入構券」を取得して入構してください。また、駐車料金の無料化を希望される方は、上記の「受講証」と「入構券」を警務員室（入構ゲート脇）に提示してください。ただし、「受講証」が発行されるまでの期間（授業開始から約1か月）については、公開授業の「受講証明書」で代替することとしています。「受講証明書」は経済経営学類棟3階 地域連携課事務室（312号室）にて交付しますので、誠にお手数ですが、ご来室ください。（申込受付期間中は、申込の有無に関わらず希望者全員に証明書を交付いたします。）

なお、駐車場内における事故・盗難等について、大学側では責任を負いかねますので十分お気をつけください。

(大学会館の利用)

3. 受講生は、売店、食堂等を利用することができます。

(受講生の呼び出し等)

4. 授業中その他受講生の呼び出し・取次ぎ・伝言は、対応できかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

(受講生の義務)

5. 受講生は、受講にあたり本学が行う教育及び研究に支障が及ぶことがないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

(受講の停止)

6. 受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、又は受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、受講料は返還できません。

(原状回復等)

7. 受講生が、故意又は過失により本学の施設、設備等を破損したときは、速やかに届け出るとともに、自己の責任においてこれを原状に回復し、又はその損害を賠償しなければなりません。

Ⅳ そ の 他

(授業について)

1. 初回はガイダンス等で授業内容に入らない場合もあります。
2. 担当教員の都合等により休講となる場合があります。また、補講を行う場合もあります。休講・補講等の日程については、4. 及び 5. を参照願います。
3. 教室は、「公開授業内容の紹介」に記載しています。L3(L 講義棟 3 番教室)、M24(M 講義棟 2 F24 番教室)、S13(S 講義棟 1 F13 番教室) 等は教室番号です。詳しくは、共通講義棟配置図 (P51・P52) をご覧ください。また、事情により教室が変更になる場合があります。

(休講・補講の確認方法について)

4. 休講・補講の連絡は、科目により学内 6 箇所の掲示板にて学類ごとに掲示されます。共通講義棟配置図 (P51・P52) により確認願います。なお、講師の急病等により当日の休講もあり得ますのでご承知おきください。

人間発達文化学類専門領域科目……………M棟 1 F (人間発達文化学類掲示板)

行政政策学類専門領域科目……………S棟 2 F (行政政策学類掲示板)

経済経営学類専門領域科目……………S棟 2 F (経済経営学類掲示板)

共生システム理工学類専門領域科目……………S棟 2 F (共生システム理工学類掲示板)

共通領域科目……………S棟 2 F (共通教育掲示板)

現代教養科目……………S棟 2 F (現代教養コース掲示板)

5. 休講・補講・教室変更情報は、4. の学内掲示板以外に、インターネットに接続している PC から確認することができます。

福島大学 授業・履修案内 <http://kyoumu.adb.fukushima-u.ac.jp/>

※「公開授業情報」メニューをご覧ください。

(夜間窓口について)

6. 授業期間中であれば夜間(17:30~20:30)に教務課窓口(S棟2F)が開いています。授業の休講などについて確認されたい場合は窓口職員にお尋ねください。

V 問合わせ・申込み先

地域創造支援センター事務担当：地域連携課

電話：024(548)5211 FAX：024(548)5244

〒960-1296 福島市金谷川1番地 E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日、8/14~16の夏季一斉休業期間、12/29~1/3の年末年始一斉休業期間を除く)

受講証の様式

福島大学公開授業受講証	
下記の者は、公開授業の受講生であることを証明する。	
写真 (3cm×3cm)	授業科目名
	氏名
	平成 年度 前期・後期
	平成 年 月 日発行
福島大学地域創造支援センター	

※ 顔写真(3cm×3cm)を貼付してください。

※ 授業時間中は担当教員が確認できるよう机上の見やすいところに置いてください。

※ 地域創造支援センターの印がないものは無効です。

◎ 「公開授業」 Q & A

Q 1 : 誰でも受講できるのでしょうか。

高等学校卒業程度の学力があれば、性別、年齢、学歴を問わず、どなたでも受講できます。

Q 2 : どのような科目が公開されるのですか。

学生が受講している共通領域科目、専門領域科目（人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類・共生システム理工学類）及び現代教養コース科目の中から公開されます。

Q 3 : 授業の難易度について

授業の内容に応じて、3つに区分していますので参考にしてください。

A : 入門的な内容であり、高校卒業程度の学力を必要とするもの（大学1年次生対象の授業相当）

B : より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学2～3年次生対象の授業相当）

C : 高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学3～4年次生対象の授業相当）

Q 4 : 受講料は

受講料は、1科目7,000円です。

Q 5 : 授業はいつから参加できますか。

申込みをする前に初回の授業から参加することが可能です。できるだけ初回の授業に参加してから申込みしてください。

Q 6 : 申し込んだ後、特に通知がないのですが、この間は授業を受けてもよいのですか。

はい。受講内定通知（P20参照）が届くまでの期間は、いわゆる「お試し期間」となっていますので、申込み後は通知が届くまで継続して授業に参加できます。ただし、受講できない旨の通知が届いた場合は、その後の授業には参加できません。

Q 7 : 教科書を購入する必要がありますか。

テキストが指定されている科目もあります。このパンフレットの授業内容欄で確認のうえ、担当講師と相談し、福島大学生協などで購入されることをお勧めします。

Q 8 : 単位の取得が可能ですか。

単位の取得はできません。もし、単位取得の希望がある場合には、「科目等履修生」の制度を利用して取得することができます。詳しくは教務課教務企画担当（電話：024-548-8053）にお尋ねください。

Q 9 : 試験はありますか。

試験を受けることはできません。科目によっては、各授業時に小テストが実施される場合があります。詳しくは各講師にお尋ねください。

◎「公開授業」内容の紹介

生物多様性概論		科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
		教室：M1
共生システム理工学類	黒沢 高秀	
開講時期：4月～8月	月曜日1時限	難易度C 受講料7,000円 定員5名
本授業の目的は生物保全や環境保全を考える際に基礎となる、生物多様性の意味や意義を理解することである。鷲谷いづみ・矢原徹一『保全生態学入門－遺伝子から景観まで』（文一総合出版、3,240円）を教科書に用いて、(1)進化や生態系の観点からみた生物多様性の意味や意義、(2)分類学、生物地理学及び集団遺伝学の基礎、(3)保全生物学の基礎を論じる。その際、なるべく大学構内の生物の実物の観察などを交えながら行いたい。		

環境経済学		科目区分：専門領域科目（経済経営学類）
		教室：M22
経済経営学類	沼田 大輔	
開講時期：4月～8月	月曜日2時限	難易度C 受講料7,000円 定員5名
環境経済学では、人々が環境に優しい行動をする社会の仕掛けを探ります。この授業では、毎日の生活から出るごみ・廃棄物を例に、人々が環境に優しい行動をする仕掛け・仕組みの現状を理解し、その背景を適宜、理論的に学びます。用いる理論は、ミクロ経済学の基礎的な概念である、需要と供給、および、余剰分析です。受講生同士の議論を適宜、織り交ぜ、スライドを見ながら、配布資料の穴埋めをして、学んでいきます。 ※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。		

生物学的心理学		科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
		教室：理工棟622演習室
共生システム理工学類	高原 円	
開講時期：4月～8月	月曜日2時限	難易度C 受講料7,000円 定員5名
睡眠と夢の脳科学に関する和書・洋書・論文を輪読していきます。題材は集まったメンバーの顔ぶれを見て決定しますが、単行本を購入して頂くことになる可能性もあります。本講では、できるだけたくさんの研究に触れて、科学論文における論の構成、研究計画の立て方、実験および解析の行い方、統計的検定の適用と解釈について学ぶことを目的としています。		

企業と簿記会計		科目区分：現代教養科目	
		教 室：M21	
経済経営学類	貴田岡 信		
開講時期：4月～8月	月曜日 7時限	難易度 A	受講料7,000円 定員 5名
企業活動の会計記録は複式簿記の原理で記録されています。簿記を学習することは、その記録ルールを知るだけでなく、企業活動そのものへの理解にもつながります。 本講義は簿記を初めて学ぶ方を対象として、初級簿記（日商簿記検定3級レベル）の内容を講義します。 教材として、「検定 簿記ワークブック（3級商業簿記）」中央経済社を利用します。授業では時間ごとに解説プリントを配布します。			

ドイツ語中級 A		科目区分：共通領域科目	
		教 室：S11	
経済経営学類	ぐんすけふおんけるん・まるていーな (Gunske von Kölln・Martina)		
開講時期：4月～8月	火曜日 1時限	難易度 B	受講料7,000円 定員 3名
(CEFR の A1.2レベルの初級者向き) この授業の目的は、上手になりたい方が A 1 初級レベルの能力をマスターし、A 2 能力レベルに入ることです。文法の知識を着実に増やすとともに、日常ドイツ語を練習しながら、聞く、話す、読む、書く技能を高め、かつ現代の様々なドイツ事情を知ることです。一つの主なテーマはドイツ食文化です。 授業で新しく勉強した文法と語彙は復習練習で実際に使ってみてください。ドイツの協定大学の Hannover 大学生や Ludwigshafen 大学生をコミュニケーションパートナーとして紹介する予定です。 - 最初の授業でプレイスメントテストを必ず受けてください。本学の学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 - この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すが望ましい。 - 本学の学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) - リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるのであれば十分授業に参加ができます。			

英語コミュニケーション A I		科目区分：専門領域科目（行政政策学類）	
		教 室：行政棟211演習室	
行政政策学類	真歩仁しょうん (Sean Mahoney)		
開講時期：4月～8月	火曜日 1時限	難易度 C	受講料7,000円 定員 3名
As this is an English class, it will be in English. We will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve those skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a journal in which you may practice writing in English about whatever you wish. I assume that students will continue with English Communication (II.) in the second semester. 参考書 (optional) : An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008). David Barker. BTB Press. 1,900 yen.			

心理学特殊講義（基礎）		科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
地域創造支援センター 木暮 照正		教室：人文棟201演習室
開講時期：4月～8月	火曜日2時限	難易度B 受講料7,000円 定員5名
心理学の主要な研究方法の一つである認知研究法について概説します。講義の前半では生物学的・現象学的な研究の枠組みを中心に、後半は認知研究の展開（個人差・個性へのアプローチ、メディアからの影響）を中心に上げます。また可能な範囲で授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。		

英語コミュニケーション B I		科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)		教室：行政棟211演習室
開講時期：4月～8月	火曜日2時限	難易度C 受講料7,000円 定員3名
As this is an English class, it will be in English. We will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve those skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a journal in which you may practice writing in English about whatever you wish. I assume that students will continue with English Communication (II.) in the second semester. 参考書 (optional) : An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008). David Barker. BTB Press. 1,900 yen.		

映像メディア論		科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
人間発達文化学類 渡邊 晃一		教室：総合教育研究センター特別教室
開講時期：4月～8月	火曜日3時限	難易度B 受講料7,000円 定員5名
写真や映画、テレビの衛星放送、インターネットの情報が示すように、現代社会において「映像メディア」は生活環境のなかで重要な位置を占めています。本講義では、人間の文化と身体との関係をキーワードに、写真や映画の歴史的な流れにそって、情報のデジタル化という技術的問題、複製や「空間」「時間」に対する考え方、個人の身体認識に与えた影響等を考えていきます。		

脳神経科学

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教室：M22

共生システム理工学類 小山 純正

開講時期：4月～8月 水曜日 1時限 難易度 B 受講料7,000円 定員 5名

脳は非常にたくさんの神経細胞から構成される器官であり、動物やヒトは、脳を使って、外の世界をとらえ、考え、行動しています。本講義では、動物やヒトの感覚系や行動の調節システム、記憶、意識、意志といった精神活動の基礎となる脳のしくみについて学びます。

ヒトのこばの仕組みと進化

科目区分：共通領域科目
教室：A.V. 教室（M棟3階）

経済経営学類 福富 靖之

開講時期：4月～8月 木曜日 1時限 難易度 A 受講料7,000円 定員 5名

「こば」をヒトという生物種が生得的に備えている特徴として捉える研究方法について概説します。講義の前半では「幼児がなぜ限られた経験に基づいてこばを獲得することができるのか」という個体発生の問題を概観し、後半は「こばという特徴が進化の過程でいかにしてヒトのみに生じたのか」という系統発生の問題を取り上げます。講義の内容を理解する上で、中学程度の英文法の知識を必要とします。

グローバル災害論

科目区分：共通領域科目
教室：M22

経済経営学類 佐野孝治、吉田 樹、尹 卿烈、中村洋介、清水修二、後藤康夫、吉高神明、他非常勤講師

開講時期：4月～8月 木曜日 1時限 難易度 A 受講料7,000円 定員 5名

ローカルな視点だけでなく、グローバルな視点で、復興の経験を共有化し、比較分析することにより、東日本大震災・原発事故からの復興を担う力を身につけていただきたいという思いからスタートしました。福島大学の各学類、日本政策投資銀行・東北支店、JICA、新潟大学などからなる「福島大学国際災害復興学研究チーム」が中心となって、フィールドワークや最新の研究成果をもとに講義を行います。
※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。

ふくしま 未来へのヒント		科目区分：共通領域科目
		教室：M24
人間発達文化学類	小島 彰 / 福島ロータリークラブ	
開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度A		受講料7,000円 定員5名
福島ロータリークラブによる寄付講座です。講師陣はNHK、福島民友、テレビユーなどのマスコミをはじめ、日本銀行福島支店長、福島ユナイテッド、稲荷神社宮司、福島商工会議所、老健施設長、東京海上、内池醸造、古俣工務店、明治病院、中華料理店石林、アドプロダクションなど多彩な顔ぶれです。自分の担っている仕事を通してふくしまの未来を見つめ、そのためになにができるか、何をなすべきかを語りかけます。 ※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。		

心理学 I 02		科目区分：共通領域科目
		教室：L2
地域創造支援センター	木暮 照正	
開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度A		受講料7,000円 定員5名
現代心理学の様々なトピックについて、できるだけ幅広く取り上げて解説します(知覚、知識、知能など)。心理学は実験や調査、観察、面接等の科学的方法を用いて経験的データを収集分析することで発展を遂げてきました。この授業でも実際の研究事例に焦点を当て、その背景や実際の研究方法を中心に解説します。可能であれば授業内で簡単なデモンストレーション、実験調査の体験をしてもらうことも考えています。		

絵画 II		科目区分：専門領域科目(人間発達文化学類)
		教室：美術棟絵画実習室
人間発達文化学類	渡邊 晃一	
開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度B		受講料7,000円 定員3名
油彩画を制作する方法と、絵画材料の基本的な事項を学びます。独特の美しいマティエールが特色の油彩画は、西洋絵画の歴史において重要な位置を占めてきました。本講義ではまた、西洋絵画と日本の伝統絵画との比較や、絵画における写真表現との比較等も論じるなかで、自身の絵画制作を一層深化させていくことを目的としています。		

アジア経済論

欠講のため開放中止

科目区分：専門領域科目（経済経営学類）
教室：S14

経済経営学類 朱 永浩

開講時期：4月～8月 木曜日1時限 難易度C 受講料7,000円 定員5名

近年、アジア地域は目覚ましい経済成長を遂げ、北米、欧州とともに世界経済の三極をなしている。また、域内経済的相互依存が深まるなか、経済協力も質的転換期を迎えようとしている。本講義では、貿易・投資、物流、経済統合、地域開発協力などの側面から、ダイナミックな経済成長を続けるアジア地域の様相について解説する。本講義は、地域の固有性と多様性を理解しつつ、アジア経済の動きを考察するための分析視角や方法論を習得することを目標とする。

法社会学Ⅰ

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
教室：L1

行政政策学類 塩谷 弘康

開講時期：4月～8月 木曜日2時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

法社会学は、法律学の一分野で、社会の中で法や裁判がどのように機能しているかを実態に即して考察する学問です。法社会学Ⅰでは、法をシステムとして捉え、司法・立法・行政という法のプロセスの中で、法が具体的にどのような役割を担っているかを考察していきます。なお、後期（法社会学Ⅱ）では、裁判を多様な紛争処理の一つとして位置づけ、裁判外紛争処理手続と比較しながら、裁判の特質を学んでいきます。できれば通年で受講してください。

※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。

ドイツ語中級D

科目区分：共通領域科目
教室：S11

経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな（Gunske von Kölln・Martina）

開講時期：4月～8月 木曜日3時限 難易度B 受講料7,000円 定員3名

（CEFRのA1.2・A2レベルの初級者向き）

ドイツ語初級クラスで勉強した内容が多かったために、もう少し復習練習が必要だと思っていますか。その場合はこのクラスがぴったり合うと思います。

この授業では、初級クラスで勉強した文法や語彙を実際に使ってみましょう。例えば、日本の文化をドイツ人の留学生に紹介します。コミュニケーションパートナーはドイツの協定大学 Ludwigshafen 大学と Hannover 大学の学生です。そのとき、ビデオメッセージ、ブログの意見交換、スカイプによりドイツ人とコミュニケーションをし、ドイツの文化やドイツ学生の日常生活等も知ることができます。「実際に使ってみよう!」というモットーで、授業で読んだドイツ料理のレシピの読書だけではなく、その料理を実際に作って食べましょう。予定は各セメスター1回料理を作る体験を含めたいと思います。

- 最初の授業でプレイメントテストを必ず受けてください。本学の学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができません可能性があります。ご理解下さい。
- この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。
- 本学の学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。（各授業に30分程度）
- リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるのであれば十分授業に参加ができます。
- ドイツ人とのコミュニケーションのために Moodle ホームページや Skype 等を利用します。それらを使えるようになれば十分授業に参加ができます。

フランス語上級 A		科目区分：共通領域科目
		教 室：L L 教室（M棟3階）
行政政策学類	田村奈保子	
開講時期：4月～8月	木曜日3時限	難易度 C 受講料7,000円 定員3名
習得した文法事項を実践的な表現に発展・応用させて定着させることを目指します。一般的な文法・作文教材に加え、記事や文学作品、視聴覚教材や映画なども教材とし、読み、書き、聞き、話す能力を養います。また、フランス文化をより深く知ることを目指します。必要な教材はプリント配布します。 仏和辞典を用意してください。 ※仏検3級合格程度のフランス語力を有することを受講の条件とします。		

中国語上級 A		科目区分：共通領域科目
		教 室：S36
経済経営学類	池澤 実芳	
開講時期：4月～8月	木曜日3時限	難易度 C 受講料7,000円 定員3名
ピンインのない現代口語文を精読します。教材はプリントを配布します。		

アジアの社会と思想（中国）		科目区分：専門領域科目（経済経営学類）
		教 室：S31
経済経営学類	手代木有児	
開講時期：4月～8月	木曜日3時限	難易度 C 受講料7,000円 定員5名
今日、21世紀におけるその発展が、世界の注目を集めている中国。その生命力はどこから来るのか。本講義では、古来の中国文明の形成・展開・変容をたどり、そこに一貫する驚くべき多元性と開放性に注目しながら、この問題について考える。これまで皆さんがもっていたイメージとは全く違った中国文明像を提示してみたい。		

スペイン語上級 A	科目区分：共通領域科目 教室：S34
経済経営学類 高田 裕憲	
開講時期：4月～8月 木曜日 4時限 難易度C	受講料7,000円 定員3名
スペイン語圏の有力な新聞（電子版）を教材に、アップ・トゥー・デートなスペイン語を学びます。新聞記事特有な言い回し、破格と思われるような文法運用もありますので、かなり高度な知識が要求されますが、中級レベルの読解能力をさらに高めた方向けのクラスです。	

English Presentations I	科目区分：専門領域科目（行政政策学類） 教室：行政棟211演習室
行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)	
開講時期：4月～8月 木曜日 4時限 難易度C	受講料7,000円 定員3名
This class will focus on making effective, memorable presentations in English. After a careful coaching on English pronunciation, I will offer model presentations and give advice on how to present well. I assume that students will continue with English Presentations (II.) in the second semester.	

地域交通まちづくり政策論	科目区分：専門領域科目（経済経営学類） 教室：L3
経済経営学類 吉田 樹	
開講時期：4月～8月 木曜日 5時限 難易度C	受講料7,000円 定員5名
この科目は、地域の鉄道やバス、タクシーなどの公共交通をどのように計画し、マネジメントしていけばよいかに焦点をあて、「地域交通まちづくり」を推進するための見方・考え方を獲得することを目的としています。全国の地域交通の「現場」に携わる担当講師の他、気鋭の実務者や研究者をゲストスピーカーとしてお招きし、実践的に学びます。地域交通やまちづくり、観光政策を担う行政の担当者、コンサルタント、交通事業者のみなさまにもお勧めの講座です。 ※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。	

生態学入門

科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）
教室：M1

共生システム理工学類 黒沢 高秀

開講時期：4月～8月 金曜日1時限 難易度B 受講料7,000円 定員5名

本授業の目的は、生態学、すなわち環境問題を考える際に基礎となる、自然環境の成り立ちや自然環境と生物との相互作用を理解することである。日本生態学会（編）『生態学入門』（東京化学同人、3,024円）を教科書に、スライドや映像などを題材にしながら、自然界における生物と環境との関係を論じる。

倫理学

科目区分：共通領域科目
教室：M1

人間発達文化学類・共生システム理工学類 小野原雅夫・樋口 良之

開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度A 受講料7,000円 定員5名

現代社会は、科学技術依存社会へと変貌しています。産業革命が起こり、発明家、企業が誕生し、今や経済や国家にとって科学技術は不可欠の存在となっています。そのような中で社会倫理も科学技術に携わる者の倫理も変貌しています。このような現代社会の倫理について考察を深めていきます。この授業は、人間発達文化学類の倫理学教員と共生システム理工学類のシステム設計学教員が2人で担当します。文理融合型の授業を目指し、できるだけ多くの事例を通して具体的に考えてもらいます。

中高年の心理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
教室：S38

総合教育研究センター 五十嵐 敦

開講時期：4月～8月 金曜日2時限 難易度C 受講料7,000円 定員5名

生涯発達心理学の視点から、中高年の適応行動とその変化について取り上げます。若者の問題が注目される中、その対応関係にある成人の発達についてはあまり注目されることがありませんでした。授業では成人の側に焦点をあてて、心理社会的な変化とその適応過程、社会的要因と成人期の行動特徴などを中心に取り上げます。これまでの調査研究を紹介しながら、成人期における適応のメカニズムなどキャリア、家族、という視点も軸にしながら考えていきたいと思っています。

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9 月末以降に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

ドイツ語上級 A		科目区分：共通領域科目
		教 室：S11
経済経営学類	ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKöln・Martina)	
開講時期：4 月～8 月	金曜日 4 時限	難易度 C 受講料 7,000 円 定員 3 名
(CEFR の A2・B1レベルの中級者向き) この授業では、ドイツ語以外にドイツの文化、ドイツ人の毎日の暮らしぶり等を学ぶのが目標です。特にドイツ人の若者とのコミュニケーションが一つの目標です。テキストは『Keine Panik!』の使用を考えています。そのテキストのストーリーの主演は2人の若者 Nina ちゃんと Leo 君です。この二人の出会いのストーリーによりドイツの若者について色々勉強ができます。ドイツの文化も少しずつテーマになり、ドイツ語圏について様々なことを学びながら、さらにもう一步、ドイツ語の理解またはドイツ語の使い方を深めましょう。 - 最初の授業でプレイメントテストを必ず受けてください。本学の学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 - この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 - 本学の学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) - リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるのであれば十分授業に参加ができます。		

比較経済史		科目区分：専門領域科目 (経済経営学類)
		教 室：AV教室 (M棟3階)
経済経営学類	菊池 智裕	火曜日2時限
開講時期：10月～翌2月	月曜日 2 時限	難易度 B 受講料 7,000 円 定員 5 名
経済の歴史的側面に注目して、変化の過程を時代・地域間比較によって明らかにする講義です。初級・中級の世界史知識 (日本史を含む) を習得しつつ、経済学理論を基準に考察します。		

ヨーロッパ経済論		科目区分：専門領域科目 (経済経営学類)
		教 室：M4
経済経営学類	菊池 智裕	火曜日1時限
開講時期：10月～翌2月	月曜日 4 時限	難易度 C 受講料 7,000 円 定員 5 名
経済の現代的側面に注目して、ヨーロッパ経済を日本と比較しつつ理解することを目指す講義です。中級・上級の世界史・地理・経済学知識を習得しつつ、各自の関心を深めることを目指します。		

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9月末以降に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

ドイツ語中級 E		科目区分：共通領域科目	
		教室： S11	
経済経営学類	ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKölln・Martina)		
開講時期：10月～翌2月	火曜日 1 時限	難易度 B	受講料7,000円 定員 3 名
(CEFR の A1.2レベルの初級者向き) この授業の目的は、上手になりたい方が A 1 初級レベルの能力をマスターし、A 2 能力レベルに入ることです。文法の知識を着実に増やすとともに、日常ドイツ語を練習しながら、聞く、話す、読む、書く技能を高め、かつ現代の様々なドイツ事情を知ることです。一つの主なテーマはドイツ食文化です。 授業で新しく勉強した文法と語彙は復習練習で実際に使ってみて下さい。ドイツの協定大学の Hannover 大学生や Ludwigshafen 大学生をコミュニケーションパートナーとして紹介する予定です。 ・最初の授業でプレイメントテストを必ず受けてください。本学の学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 ・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 ・本学の学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるのであれば十分授業に参加ができます。			

英語コミュニケーション A II		科目区分：専門領域科目（行政政策学類）	
		教室： 行211演習室	
行政政策学類	真歩仁しょうん（Sean Mahoney）		
開講時期：10月～翌2月		火曜日 1 時限	難易度 C
		受講料7,000円	定員 3 名
As this is an English class, it will be in English. We will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve those skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a journal in which you may practice writing in English about whatever you wish.			
参考書（optional）：An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008). David Barker. BTB Press. 1,900 yen.			

絵画Ⅰ		科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）	
		教 室： 絵画実習室	
人間発達文化学類	渡邊 晃一		
開講時期：10月～翌2月		火曜日 2 時限	難易度 B
		受講料7,000円	定員 3 名
本講義では「絵・画」に関わる基礎的な材料の知識や表現技術の特性を理解することを目的としています。とりわけ身近な画材である水溶性の様々な描画材料の使用手法と表現を中心に制作を行います。講義の中では油彩と水彩、西洋絵画と日本画等の比較なども交えながら、「絵・画」についての基本を習得します。			

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9 月末以降に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

英語コミュニケーション B II

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
 教 室：行211演習室

行政政策学類 真歩仁しょうん (Sean Mahoney)

開講時期：10月～翌2月 火曜日 2 時限 難易度 C 受講料 7,000 円 定員 3 名

As this is an English class, it will be in English. We will focus on developing your English speaking and listening abilities through frequent in-class practice. Our goal will be not only to improve those skills, but also to get comfortable enough in English to use it in daily life. Thinking in English rather than translating from Japanese will be emphasised. We will begin with a review of basic pronunciation and simple listening activities, then progress to short conversations and presentations. Outside class, you will keep a journal in which you may practice writing in English about whatever you wish.

参考書 (optional) : An A-Z of Common English Errors for Japanese Learners. (2008).
 David Barker. BTB Press. 1,900 yen.

美術解剖学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
 教 室：絵画実習室

人間発達文化学類 渡邊 晃一

開講時期：10月～翌2月 水曜日 1 時限 難易度 B 受講料 7,000 円 定員 3 名

本講義では、人体を描く際に必要な基礎知識として得る技能を、解剖学を通して学ぶと同時に、他の動物の構造、機能を比較検討していくなかで、人間の「身体」を幅広く理解していきます。また、美術を通じて認識される「身体」は、解剖図譜やプラスチックネーション（人体標本）など、医学によって提示、伝達される「身体」とどのような相関関係にあるのかという問題も提起します。

歴史学 II

科目区分：共通領域科目
 教 室：L2

経済経営学類 菊池 智裕

開講時期：10月～翌2月 水曜日 2 時限 難易度 A 受講料 7,000 円 定員 5 名

本講義では、まず現在の世界がどのような状態であるか、基本的な動向を理解してもらった上で、現在に繋がる「近い過去」たる20世紀の歴史を再考します。講義の後半（第8回以降）では、20世紀に限らず、古代・中世・近代から、地理的にも日本・アジア・ヨーロッパ・北米・中東などから、様々なトピックを取り上げて、受講者の関心を喚起しつつ知識を拡大したいと思います。その際には、本講義の基本的な姿勢である「現在の歴史」（現在ができあがった過程としての歴史）の観点から、時間軸・空間軸に沿って比較検討してみたいと思います。

※S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9 月末以降に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

小さな自治体論		科目区分：共通領域科目	
		教室：L2	
行政政策学類	岩崎由美子、境野健児、塩谷弘康、鈴木典夫、千葉悦子、西崎伸子、松野光伸		
開講時期：10月～翌2月		木曜日 1 時限	難易度 A 受講料7,000円 定員 5 名
地方分権の時代において、各自治体には個別政策の展開とともに、相互の関連をふまえながら地域政策を総合的に考える視点が求められています。この授業では、地域づくりにおける住民参画、住民と職員の協力・協働、学習などを軸に、小規模自治体における地域づくりの構造を学びます。とくに福島県飯館村における試みを事例として取り上げ、震災後の復興の方向性も含めて受講生の皆さんと考えます。教科書として以下の書籍を使用します（第1回目の授業時に売価で販売します）。 『小さな自治体の大きな挑戦—飯館村における地域づくり』八朔社（2011/12） 売価2,500円 ※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。			

(総合科目) 再生可能エネルギー		科目区分：共通領域科目	
		教室：L1	
共生システム理工学類		佐藤理夫、赤井仁志、小井土賢二、斉藤公彦、佐藤義久	
開講時期：10月～翌2月		木曜日 1 時限	難易度 A 受講料7,000円 定員 5 名
福島県は「再生可能エネルギー先駆けの地」としての復興を目指し、2040年には県内消費エネルギーに匹敵する量の再エネを活用するビジョンを掲げています。エネルギー需給状況・再エネ技術の基礎や実施事例・導入推進策・福島県の温暖化対策等を、エネルギー技術の専門家が様々な視点から解説します。福島および日本の将来のエネルギー像を共に考えます。 ※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。			

災害復興支援学Ⅱ		科目区分：共通領域科目	
		教室： M2	
行政政策学類	塩谷 弘康 ほか		
開講時期：10月～翌2月		木曜日 1 時限	難易度 A 受講料7,000円 定員 5 名
震災・原発事故から6年が過ぎ、当時の記憶や経験が次第に風化していますが、福島の復興の現状と課題はどのようになっているのでしょうか？ 災害復興支援学は、福島の復興支援に携わってきた、福島大学うつくしまふくしま未来支援センター（FURE）のスタッフが、その活動から得られた「支援知・実践知」を伝え、いまの福島を知り、これから何ができるかを考えていただく授業です。大きく2部構成からなり、総論では複合災害によって福島が被った被害の本質と復興の現状を学び、各論では、避難所運営、地域づくり、産業、食と農、文化財、子ども、ボランティアなど多方面から福島のいまに迫ります。 ※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。			

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9 月末以降に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

心理学特殊講義（応用）

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
 教室：理工101演習室

地域創造支援センター 木暮 照正

開講時期：10月～翌2月 木曜日 2 時限 難易度 C 受講料 7,000 円 定員 5 名

インターネットに代表されるメディアの発展には目を見張るものがあります。その便利さの一方で様々な問題もまた指摘されていますが、その功罪両面について心理学者も関心を寄せています。この授業では、メディアに関する最新の心理学的研究事例について紹介します。また、可能であれば授業内で簡単な実験調査の体験をしてもらうことも考えています。

戦争と平和の倫理学

科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）
 教室：M2

人間発達文化学類 小野原雅夫

開講時期：10月～翌2月 木曜日 2 時限 難易度 A 受講料 7,000 円 定員 5 名

戦争と平和について自らが抱いている思いや感じを、理論を学んだり、自らの考えを書き留めたり、それをみんなと話し合ったりするプロセスを通じて対象化し、より深い考えへと昇華させていってください。その際、事実問題をきちんと踏まえることが大切で、戦争という語の定義や、現代における戦争の特徴をまず捉えてもらいます。また、価値判断を下すためにはその論拠を明確にすることが必要であり、しかも自分とは異なる立場に立つ人の議論もきちんと理解した上で、それに的確に反論できなくてはなりません。そのような訓練も行っていくつもりです。グループ・ディスカッションやワークショップ形式も取り入れながら、非暴力的なコミュニケーションについても学んでもらい、身近な紛争を解決するスキルについても学んでもらう予定です。

法社会学Ⅱ

科目区分：専門領域科目（行政政策学類）
 教室：L1

行政政策学類 塩谷 弘康

開講時期：10月～翌2月 木曜日 2 時限 難易度 B 受講料 7,000 円 定員 5 名

法社会学は、法律学の一分野で、社会の中で法や裁判がどのように機能しているかを実態に即して考察する学問です。法社会学Ⅱでは、裁判を多様な紛争処理の一つとして位置付け、裁判外分処理手続と比較しながら、裁判の特質を学んでいきます。なお、法社会学Ⅰでは、法をシステムとして捉え、司法・立法・行政という法のプロセスの中で、法が具体的にどのような役割を担っているかを考察していきます。できれば通年で受講してください。

※本授業は、地域課題や地域再生について体系的に学ぶ特修プログラム「ふくしま未来学」の科目の一つです。

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9月末以降に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

ドイツ語中級 H		科目区分：共通領域科目
		教 室： S11
経済経営学類	ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKölln・Martina)	
開講時期：10月～翌2月 木曜日 3時限 難易度 B		受講料7,000円 定員 3名
(CEFR のA1.2・A2レベルの初級者向き) ドイツ語初級クラスで勉強した内容が多かったために、もう少し復習練習が必要だと思っていますか。その場合はこのクラスがぴったり合うと思います。 この授業には、初級クラスで勉強した文法や語彙を実際に使ってみましょう。例えば、日本の文化をドイツ人の留学生に紹介します。コミュニケーションパートナーはドイツの協定大学 Ludwigshafen 大学と Hannover 大学の学生です。そのとき、ビデオメッセージ、ブログの意見交換、スカイプによりドイツ人とコミュニケーションをし、ドイツの文化やドイツ学生の日常生活等も知ることができます。「実際に使ってみよう!」というモットーで、授業で読んだドイツ料理のレシピの読書だけではなく、その料理を実際に作って食べましょう。予定は各セメスター1回料理を作る体験を含めたいと思います。 ・最初の授業でプレイメントテストを必ず受けてください。本学の学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は参加ができない可能性があります。ご理解下さい。 ・この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 ・本学の学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) ・リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるのであれば十分授業に参加ができます。 ・ドイツ人とのコミュニケーションのために Moodle ホームページや Skype 等を利用します。それらを使えるようになれば十分授業に参加ができます。		

フランス語上級 B		科目区分：共通領域科目
		教 室： LL教室 (M棟3階)
行政政策学類	田村奈保子	
開講時期：10月～翌2月 木曜日 3時限 難易度 C		受講料7,000円 定員 3名
習得した文法事項を実践的な表現に発展・応用させて定着させることを目指します。一般的な文法・作文教材に加え、記事や文学作品、視聴覚教材や映画なども教材とし、読み、書き、聞き、話す能力を養います。また、フランス文化をより深く知ることを目指します。必要な教材はプリント配布します。 仏和辞典を用意してください。 ※仏検3級合格程度のフランス語力を有することを受講の条件とします。		

中国語上級 B		科目区分：共通領域科目
		教 室： S36
経済経営学類	池澤 實芳	
開講時期：10月～翌2月 木曜日 3時限 難易度 C		受講料7,000円 定員 3名
ピンインのない現代口語文を精読します。教材はプリントを配布します。		

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9 月末以降に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

スペイン語上級 B		科目区分：共通領域科目	
		教 室： S34	
経済経営学類	高田 裕憲		
開講時期：10月～翌 2 月		木曜日 4 時限	難易度 C 受講料 7,000 円 定員 3 名
スペイン語圏の有力な新聞（電子版）を教材に、アップ・トゥー・デートなスペイン語を学びます。新聞記事特有な言い回し、破格と思われるような文法運用もありますので、かなり高度な知識が要求されますが、中級レベルの読解能力をさらに高めた方向けのクラスです。			

English Presentations II		科目区分：専門領域科目（行政政策学類）	
		教 室： 行211演習室	
行政政策学類	真歩仁しょうん (Sean Mahoney)		
開講時期：10月～翌 2 月		木曜日 4 時限	難易度 C 受講料 7,000 円 定員 3 名
This class will focus on making effective, memorable presentations in English. After a careful coaching on English pronunciation, I will offer model presentations and give advice on how to present well.			

精神生理学		科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）	
		教 室： M1	
共生システム理工学類	高原 円		
開講時期：10月～翌 2 月		金曜日 1 時限	難易度 B 受講料 7,000 円 定員 5 名
精神生理学では、人間のからだの仕組み（生理学）とこころの機能（心理学）の対応関係を知ることが目的としています。特に、脳を中心とした中枢神経系と自律神経系のはたらきについて、多彩な研究法と研究例を解説します。この分野は、ヒトのこころを科学的に解き明かそうとする、古くて新しい、今なお常にチャレンジングな分野です。こんな「こころ」へのアプローチもあるのだという視点を身につけることを狙います。 参考となる書籍は紹介しますが、購入する必要はありません。なお冒頭はオリエンテーション色が強く、繰り返しも含みますので 2 週目以降の参加でも対応できるように計画しています。			

※ S 講義棟耐震工事のため、後期開講科目の教室は未定となっております。
 実際に開講される教室は、9 月末以降に各学類掲示板または大学ホームページでご確認ください。

職業心理学		科目区分：専門領域科目（人間発達文化学類）	
		教室： M1	
総合教育研究センター		五十嵐 敦	
開講時期：10月～翌2月		金曜日 3 時限	難易度 B
		受講料 7,000 円	定員 5 名
職業生活全体を、学生のレポート報告をもとに概観します。個人が生涯に渡って自己の可能性を追求し、健康と安全とともに充実した職業生活を送ることができるようにするにはどうしたらよいか、様々な角度から科学的にアプローチして考えます。 人間と職業活動との関係について心理学的な視点から理解することを目的に、今日の職業を取り巻く状況と職業行動の特徴について意見交換をします。公開授業として受講する方は報告者になる必要はありません。			

ドイツ語上級 B		科目区分：共通領域科目	
		教室： S11	
経済経営学類 ぐんすけふおんけるん・まるていーな (GunskevonKölln・Martina)			
開講時期：10月～翌 2 月		金曜日 4 時限	難易度 C 受講料 7,000 円 定員 3 名
(CEFR の A2・B1 レベルの中級者向き)			
この授業では、ドイツ語以外にドイツの文化、ドイツ人の毎日の暮らしぶり等を学ぶのが目標です。特にドイツ人の若者とのコミュニケーションが一つの目標です。テキストは『Keine Panik!』の使用を考えています。そのテキストのストーリーの主演は 2 人の若者 Nina ちゃんと Leo 君です。この二人の出会いのストーリーによりドイツの若者について色々勉強ができます。ドイツの文化も少しずつテーマになり、ドイツ語圏について様々なことを学びながら、さらにもう一歩、ドイツ語の理解またはドイツ語の使い方を深めましょう。 • <u>最初の授業でプレイスメントテストを必ず受けてください。</u>本学の学生のドイツ語能力レベルと合わない場合は<u>参加ができない可能性があります。</u>ご理解下さい。 • この授業では主な使用言語はドイツ語なので、参加者もできるだけドイツ語でたくさん話すのが望ましい。 • 本学の学生と同じように授業以外も復習練習することが望ましい。(各授業に30分程度) • リスニングや発音の練習等が多く行われますが、耳の不自由な方でも補聴器などで聞こえるのであれば十分授業に参加ができます。			

システム生理学		科目区分：専門領域科目（共生システム理工学類）	
		教室： M2	
共生システム理工学類		小山 純正	
開講時期：10月～翌2月		金曜日 5 時限	難易度 B
		受講料 7,000 円	定員 5 名
地球上には、さまざまな生物がさまざまな環境に適応して生きています。彼らは、さまざまな姿・形をそなえ、彼ら独自の方法で生きています。そのような生物の多様性を支えているのは、単細胞生物からヒトにおよぶ、共通の“しくみ”です。本講義では、生き物の命を支える基本的な“しくみ”について、呼吸、循環、エネルギー代謝、体液などを中心に学びます。			

「公開授業」曜日・時限一覧

前期科目（4月～8月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 ～ 10:10	○生物多様性概論	○ドイツ語中級 A ○英語コミュニケーションA I	○脳神経科学	○ヒトのことばの 仕組みと進化 ○グローバル災 害論 ○ふくしま 未来 へのヒント ○心理学 I02 ○絵画 II <u>○アジア経済論</u>	○生態学入門	
2	10:20 ～ 11:50	○環境経済学 ○生物学的心理学	○心理学特殊講義 (基礎) ○英語コミュニケーションB I		○法社会学 I	○倫理学 ○中高年の心理学	
3	13:00 ～ 14:30		○映像メディア論		○ドイツ語中級 D ○フランス語上級 A ○中国語上級 A ○アジアの社会と 思想(中国)		
4	14:40 ～ 16:10				○スペイン語上級 A ○English Presentations I	○ドイツ語上級 A	
5	16:20 ～ 17:50				○地域交通まちづ くり政策論		
6	18:00 ～ 19:30						
7	19:40 ～ 21:10	○企業と簿記会計					

後期科目（10月～翌2月開講）

時限	時間帯	月	火	水	木	金	土
1	8:40 ～ 10:10		○ドイツ語中級 E ○英語コミュニケーションA II	○美術解剖学	○小さな自治体論 ○(総) 再生可能 エネルギー ○災害復興支援学 II	○精神生理学	
2	10:20 ～ 11:50	○ヨーロッパ 経済論	○絵画 I ○英語コミュニケーションB II	○歴史学 II	○心理学特殊講義 (応用) ○戦争と平和の 倫理学 ○法社会学 II		
3	13:00 ～ 14:30				○ドイツ語中級 H ○フランス語上級 B ○中国語上級 B	○職業心理学	
4	14:40 ～ 16:10	○比較経済史			○スペイン語上級 B ○English Presentations II	○ドイツ語上級 B	
5	16:20 ～ 17:50					○システム生理学	
6	18:00 ～ 19:30						
7	19:40 ～ 21:10						

Ⅲ 出前講座

◎ 出前講座について

大学等で開設する公開講座の他に、皆様からの要望に応じて、地域に出向いて講演等を行う出前講座という制度があります（具体的な手続き方法については、次ページをご覧ください）。

今年度、講演に応ずることのできる予定の講師と演題例は、福島大学地域創造支援センター生涯学習部のホームページ（<http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>）をご参照ください。内容等のご要望・ご相談に応じますが、講演者の予定等もありますので、できれば数ヶ月前にご連絡ください。講演可能な講師をご紹介しますので、その後具体的な事項については、直接、先生と折衝してください。

問合わせ先：地域創造支援センター事務担当（地域連携課）

〔電 話 024-548-5211〕

〔F A X 024-548-5244〕

〔E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp〕

出前講師一覧

福島大学地域創造支援センター生涯学習部ホームページ参照

U R L <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp>



024-548-5244

福島大学地域連携課 行

◎出前講座 講師派遣手続きについて

主催団体様にて開催されます「講演会」「研修」等について、本学講師陣をご希望される場合の「大まかな手続き」を記載したものです。

手順 1	
主催団体 ・自治体 ・公民館等	講演・研修企画の際、講師演題資料として以下をご参照ください。 ☐ 地域創造支援センターホームページ ☐ 各学類ホームページ
手順 2	
福島大学地域 創造支援セン ター事務担当	講演テーマ・講師が決まりましたら、開催要項（案でも可）または以下の項目を目安としてメモ程度でも構いませんのでFAX(024-548-5244)またはE-mail(syogai@adb.fukushima-u.ac.jp)にて送信ください。ご希望の内容について調整をいたします。 なお、<u>調整にお時間をいただく場合やテーマ内容について本学講師陣で該当が無い場合、講師の都合によりお引き受けできない場合があります。</u> ☐ 目的・趣旨（ ） ☐ 講演テーマ（ ） ☐ 受講対象者（ ） ☐ 人員（ ） ☐ 日程（ ） ☐ 時間帯（ ） ☐ 場所（ ） ☐ 謝金（旅費）等について 各主催団体にてご準備ください。 ☐ その他 回答期限（ ） 受講料徴収の有無（有（ ）円・無（ ） 特定の講師が決まっていれば講師名（ ） 開催団体等のご連絡先・ご担当者名（ ）
手順 3	
福島大学	講師の調整結果について回答いたします。
手順 4	
主催団体	講師が決定しましたら以下の文書をお願いいたします。 本学所定の「兼業依頼状」 なお、講師決定後、詳細な打ち合わせ（テーマ、プロフィール、レジュメ等）は講師と直接をお願いいたします。

※コピーをして、必要事項を記入の上、そのままFAXでお送りください。

Ⅳ 個人情報の取扱い

資料の請求及びお申込みの際にお知らせいただいた個人情報については、下記の目的の範囲内でのみ利用し、個人情報の保護に関する法律に基づき、その保護に努めます。また、個人情報の保護に関する法律で掲げる事項以外において、本人の同意を得ずに目的以外の利用及び第3者への提供をすることは一切いたしません。

【利用目的】

- ・ 公開講座・公開授業に関する内定・決定通知等、各種連絡に利用します。
- ・ 次年度以降の講座セミナー案内の送付に利用します。
- ・ 本学で開催される生涯学習関連講座・講演会等のお知らせ及びアンケート等の送付に利用する場合があります。

V その他の大学開放事業

福島大学附属図書館はどなたでも利用できます！

福島大学附属図書館は、学術雑誌や専門図書を中心に約90万冊の資料を所蔵しています。利用についての詳細は、ホームページに案内を掲載していますので、ご参照ください。

●開館時間

平日 日： 9：00～21：45 （休業期間中 11：00～17：00）
土曜日 日： 10：00～21：00 （休業期間中 11：00～17：00）
日曜日・祝日： 10：00～17：00 （休業期間中 11：00～17：00）

※変更になる場合がありますので、最新の情報はホームページでご確認ください。

●休館日

5月3日～5月5日

8月14日～8月16日、12月27日～1月4日、1月13日～1月14日

その他、館内整理日（9月、3月）

●利用手続き

- ・本人であることを確認できる書類（運転免許証・健康保険証・学生証等）をご持参のうえ、2階のカウンターまでお越しください。
- ・継続して利用される方、図書の貸出を希望される方には「利用証」を発行いたします。

●館内の利用

- ・開架スペースにある資料は、自由にご覧いただけます。
- ・書庫内の資料については、カウンターにご相談ください。
- ・研究室の図書はご利用いただけません。

●館外貸出・返却

- ・館外貸出は、5冊以内で2週間です。
- ・返却は、福島大学図書館のほか、福島県立図書館、福島医科大学附属学術情報センター（福島医大図書館）の窓口でも受け付けています。

●ふくふくネット（県立図書館、福島医大図書館との連携）

- ・福島県立図書館、福島医大図書館の本を、福島大学図書館に取り寄せて借りることができます。
- ・福島大学図書館の本を福島県立図書館、福島医大図書館に取り寄せて借りることもできます。
- ・配送のタイミングにより、取り寄せに1週間程度かかる場合があります。

●その他のサービス

- ・著作権の範囲内で図書館資料のコピーを取ることができます（有料）。
- ・情報検索専用のパソコンをご利用いただけます。
- ・DVD／CD等を視聴できます。

●図書館ホームページ

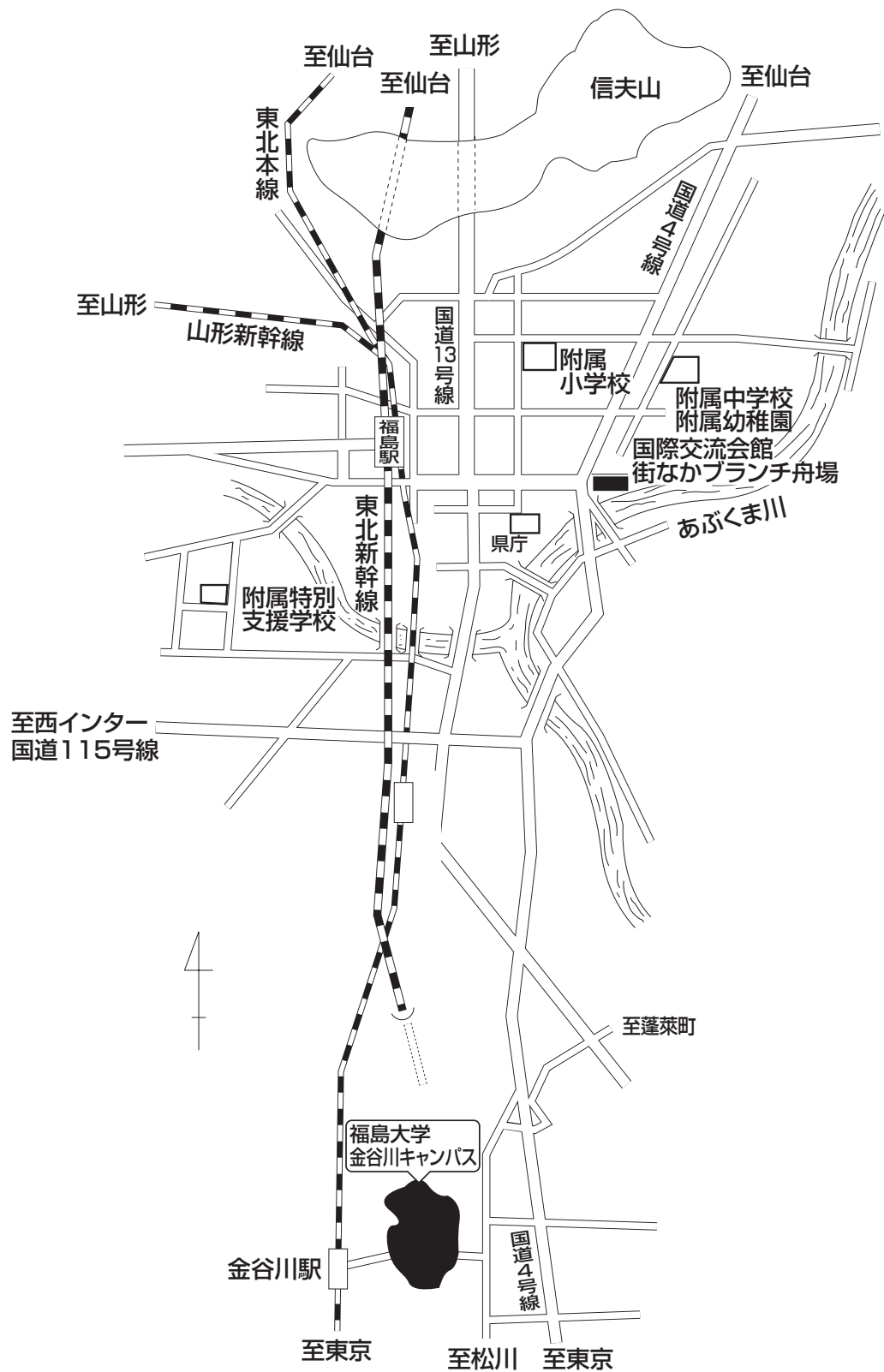
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/>

●問い合わせ先

学術情報課 情報サービス担当

TEL (024) 548-8087 E-mail sabisu@lib.fukushima-u.ac.jp (2017年8月まで)
sabisu@adb.fukushima-u.ac.jp (2017年9月から)

VI 福島大学所在地案内図



VII 構内建物配置図



- | | | |
|----------------|--------------------------------------|-------------------------|
| ①警務員室 | ⑫人間発達文化学類棟・共生システム
理工学類棟 (人文棟・理工棟) | ②③体育系サークル棟 |
| ②保健管理センター | ⑬共生システム理工学類
研究実験棟 | ④⑤合宿研修施設 |
| ③事務局棟 | ⑭総合教育研究センター | ⑥⑦学生活動センター |
| ④車庫 | ⑮保健体育棟 | ⑧⑨西門警務員室 |
| ⑤中央機械室 | ⑯美術棟 | ⑩⑪共生システム理工学類
後援募金記念棟 |
| ⑥受水槽ポンプ室 | ⑰音楽棟 | ⑫⑬うつくしまふくしま
未来支援センター |
| ⑦行政政策学類棟 | ⑱共生システム理工学類共通棟 | ⑭⑮環境放射能研究所 |
| ⑧経済経営学類棟 | ⑲大学会館 | ⑯⑰プレハブ講義棟 |
| ⑨総合情報処理センター | ⑳体育館 | |
| ⑩附属図書館 | ㉑第2体育館 | |
| ⑪講義棟 (S・M・L 棟) | ㉒文化系サークル棟 | |
-  駐車スペース



L 講義棟 (左)
M " (中央)
S " (右)



L 講義棟 (左)
M " (右)
1 F : 人間発達文化学類揭示板



S 講義棟 (大学会館側から)
M " (左)
2 F : 共通教育揭示板・現代教養コース揭示板・
行政政策学類揭示板・経済経営学類揭示板・
共生システム理工学類揭示板



大学会館 (売店・食堂)

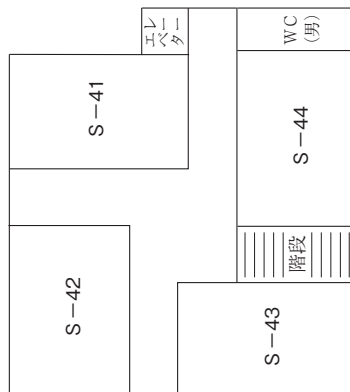
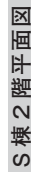


附属図書館

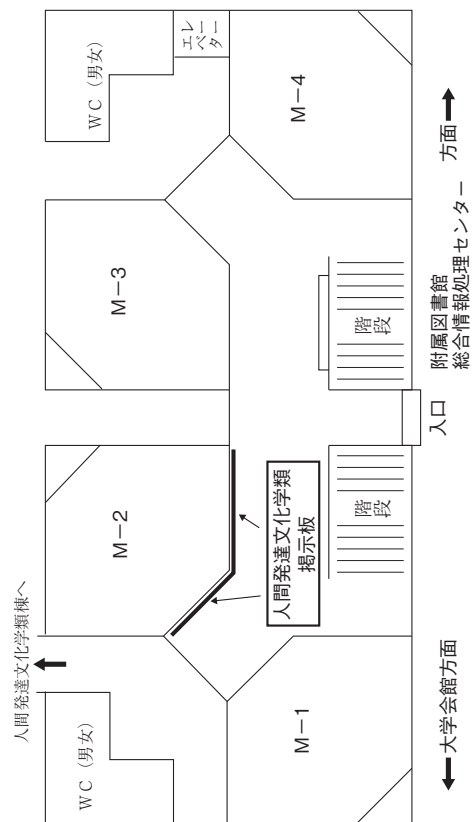


事務局・駐車場側から講義棟へ向かう
坂道。正面奥の高い建物は、共生シ
ステム理工学類研究実験棟

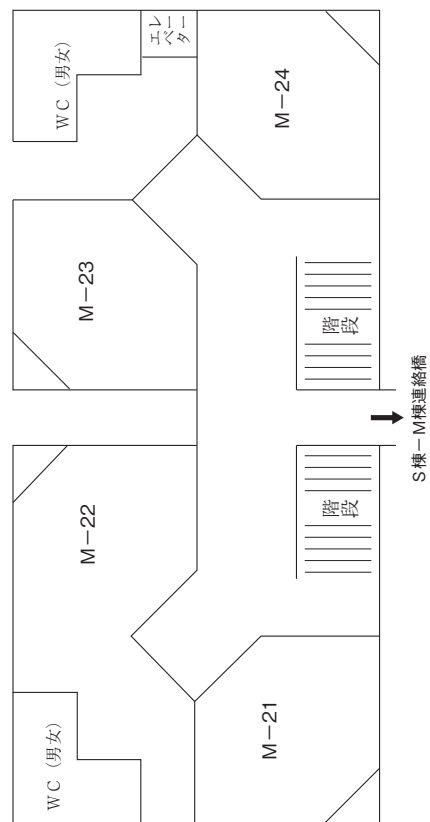
S棟1階平面図



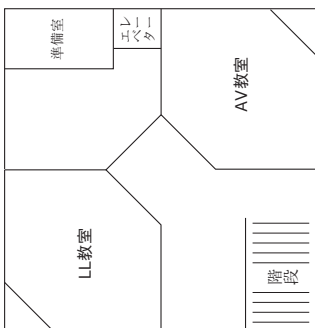
M棟 1階平面図



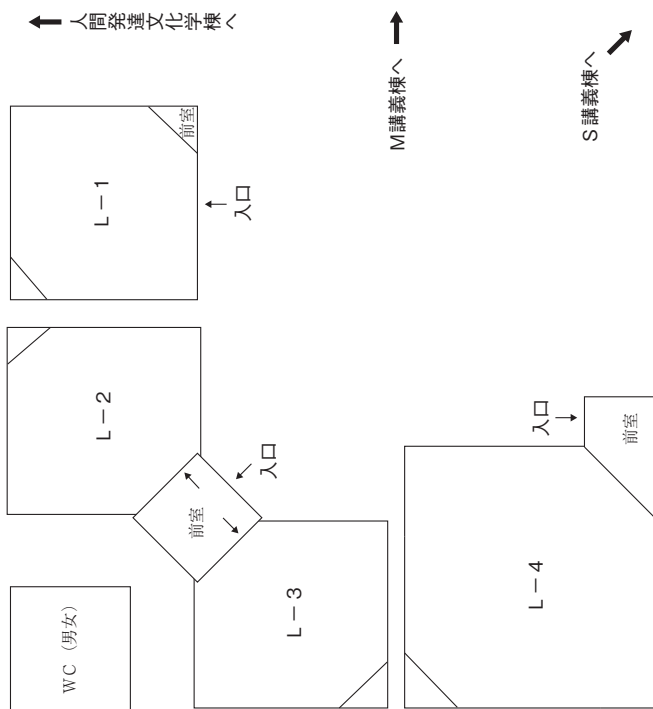
M棟 2階平面図



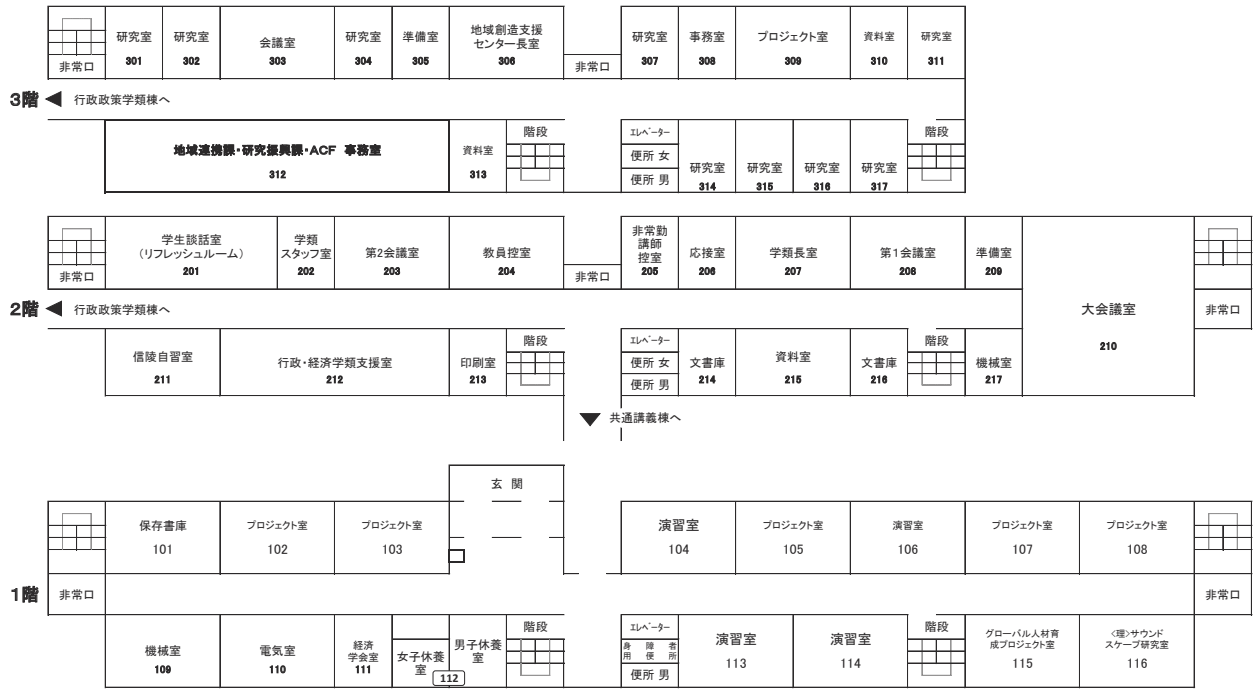
M棟 3階平面図



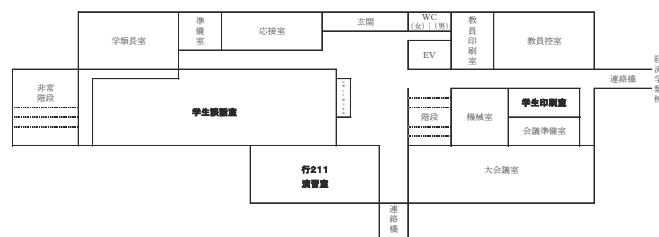
L棟平面図



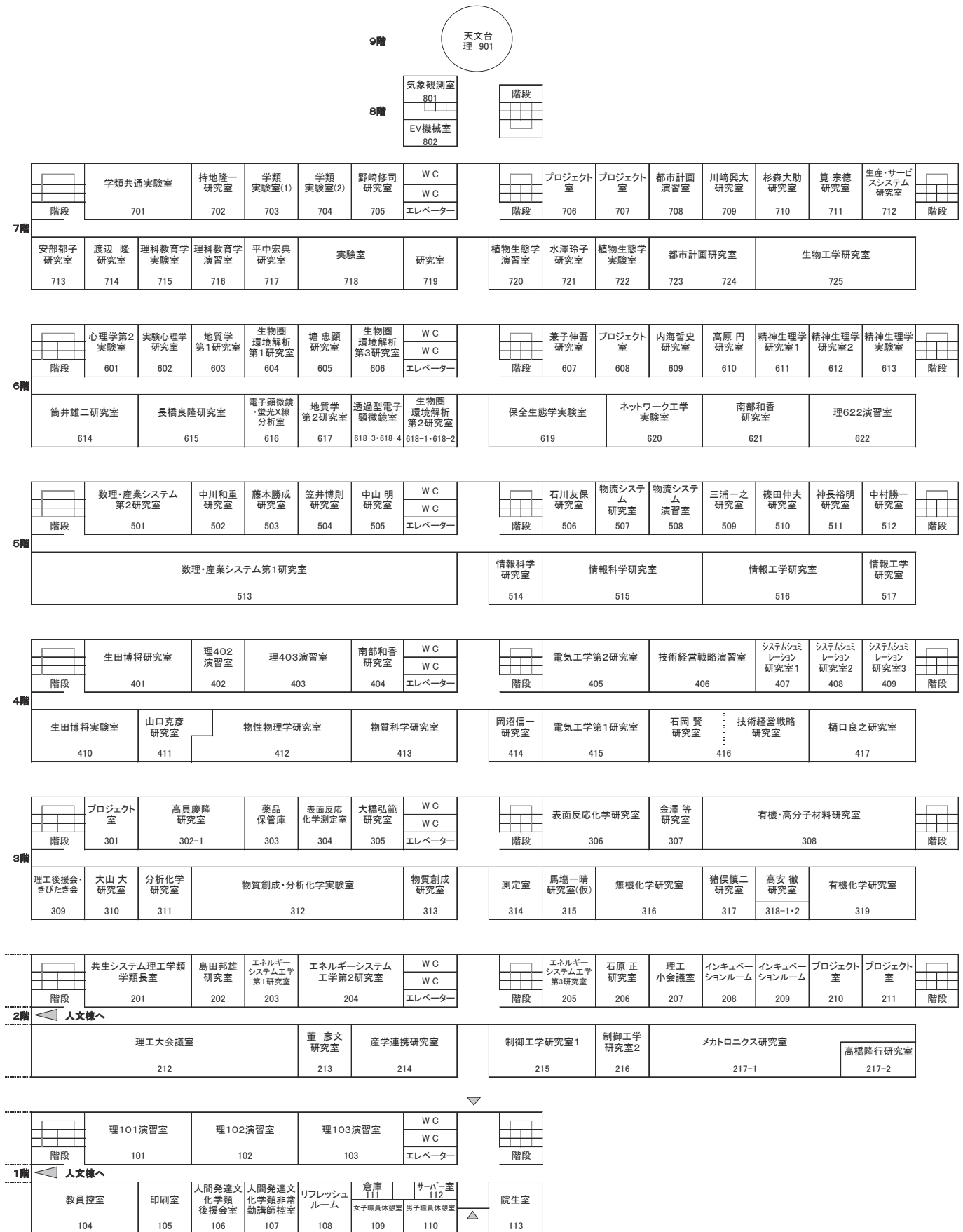
経済経営学類棟配置図(1階～3階)



行政政策学類棟配置図(2階)



共生システム理工学類棟





平成29年度福島大学

公開講座

申込書

[illegible]

※この申込書は「公開講座」用です。「公開授業」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成29年度福島大学

公開講座

申込書

[illegible]

※この申込書は「公開講座」用です。「公開授業」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成29年度福島大学

公開講座

申込書

[illegible]

※この申込書は「公開講座」用です。「公開授業」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成29年度福島大学

公開授業

申込書

申込受付期間：4月開講科目 4月7日(金)～4月14日(金)必着
10月開講科目 10月2日(月)～10月10日(火)必着

[illegible]

【公開授業申込みにおける注意】

- ★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加の上、お申込みください。
★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので
受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。
★申込受付期間前に届いた申込みは受付できません。必ず期間内にお申込みください。
※この申込書は「公開授業」用です。「公開講座」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成29年度福島大学

公開授業

申込書

申込受付期間： 4月開講科目 4月7日(金)～4月14日(金)必着
10月開講科目 10月2日(月)～10月10日(火)必着

[illegible]

【公開授業申込みにおける注意】

- ★受講を希望する授業については、できるだけ初回授業に参加の上、お申込みください。
★申込みから受講の可否が決定されるまでしばらく日にちをいただきますが、その間も授業は進行しますので
受講内定通知をまたずに授業に参加し続けてください。
★申込受付期間前に届いた申込みは受付できません。必ず期間内にお申込みください。
※この申込書は「公開授業」用です。「公開講座」申込書は別ページになります。

この申込書をコピーして使っても結構です。

平成29年度公開授業予定表

[illegible]

※「夏季一斉休業」、「年末年始一斉休業」期間は、大学の建物に入ることが出来ませんのでご注意ください。(事務室も閉鎖されます。)

福島大学地域創造支援センター

〒960-1296 福島市金谷川1番地

TEL 024(548)5211 FAX 024(548)5244

URL <http://www.lll.fukushima-u.ac.jp/>

E-mail syogai@adb.fukushima-u.ac.jp

27 【追加開講】脳の不思議をさぐる【教養】				
講師	共生システム理工学類教授 小山 純正 共生システム理工学類准教授 高原 円			
開催時期	平成30年2月1日（木）、2月8日（木）、2月15日（木）、2月22日（木）の18:30～20:00			
講座内容	脳は何百億という神経細胞で構成されており、私たちの行動や精神活動の基礎となっています。脳について、たくさんの方が残っています。本講座では、脳が私たちの身のまわりに起こしている、さまざま不思議な出来ごとから、脳について、私たち自身について、考えていきたいと思っています。			
各回のテーマ	2/1 「脳が見る世界・触れる世界」 （小山純正） 2/8 「脳が勤める、学問のすゝめ」 （小山純正） 2/15 「動物の心・人の魂」 （小山純正） 2/22 「眠りと夢の不思議について」 （高原円）			
受講料	3,600円			
対象者	中学生から一般市民	定員	30名	
会場	福島テルサ	申込締切	平成29年12月15日(金) 終了しました	

平成29年度福島大学公開講座（3月開講）のご案内

講座名	学校現場と子どもたち		
講 師	福島大学総合教育研究センター 准教授 宗形 潤子 福島大学地域創造支援センター 教授 木暮 照正		
会 場	福島大学金谷川キャンパス（福島市金谷川1）		
日 時	平成30年3月20日（火）、22日（木）		
時 間	18:30～20:00		
受講料	1,800円		
内 容	○3月20日（火）学校現場と子どもたちの今（宗形 潤子） 自分が通っていた頃、自分の子どもが通っていた頃と比べて学校はすいぶん変わってきたなあと感じていませんか？今の学校って？子どもって？と疑問を持っていたり、子どもたちと関わってみたいなあと考えている皆さんのための講座です。 例えば・・・ ・学校の先生方は多忙を極めていると言われていますが、何がそんなに忙しいのでしょうか？ →学校の一年間の行事や先生方の一日の仕事ぶりなど、具体的に紹介しながら、お話しします。 ・昔と比べて、学校や子どもたちにもすいぶん変わったみたい・・・ →子どもたちは学校でどんなことを学習し、どんなことを考えているのでしょうか？具体的な授業の姿から紹介していきます。 ・そして・・・実は、学校では地域の方々との連携がますます求められるようになっていきます。なぜ求められるようになり、どんな連携の仕方があるのでしょうか？ →先行的な取り組みなどを基に具体的にお話ししていきます。 ○3月22日（木）現代の子どもたちが抱える課題（木暮 照正） 現代の子どもたちが抱える課題について、主に心理学の視点から概説します。 ものと情報が豊かな現代、子どもたちはあまり実経験を積まなくても、様々な「もの」を容易に得ることができるようになりました。その一方で実経験を積んでいないが故に本当の意味での自信が持てなくなっているのではないかと指摘があります。様々な情報を得る上で、情報メディアは大変便利ではありますが、その付き合い方については数々の課題が指摘されています。これらについて概説します。（子どもに限りませんが）発達障害についても最近話題となっています。その現状と支援のあり方についても概説します。最後に、様々な経験を積むことによって成長する子どもたちの様子についても触れたいと思います。 ※3/24（土）に関係したワークショップ（受講料無料）を予定していますので、どうぞご参加ください。		
対象者	市民一般（学歴・経験等の条件はありません。）	定員	20名程度
申込締切	講座開始日前日まで		

お申込方法及び受講料の納入方法

別紙の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送・FAXをお送りいただくか、同内容をEメールにてお送りください。上記締切後、受講料納入書を送付いたしますので、銀行の窓口等でお振込みください。（大変恐縮ですが、手数料は申込者様の負担とさせていただきます。）

生涯学習ワークショップ：学びの成果を生かそう！

講座名	生涯学習ワークショップ：学びの成果を生かそう！		
講 師	福島大学地域創造支援センター 教授 木暮 照正		
会 場	福島大学金谷川キャンパス（福島市金谷川 1）		
日 時	平成 30 年 3 月 24 日（土）		
時 間	13：30 ～ 16：30		
受講料	無料		
内 容	生涯学習に関心のある方，実際に学んでいる方，生涯学習支援活動に関わっている方，みなさんで生涯学習について語り合しましょう。学び続けることは，それ自体素晴らしいことですが，それが自分の自信になり，また日々の様々な活動にもよい波及効果をもたらすとしたら，もっと素晴らしいことにつながります。現在，学んだ成果を地域や学校・子どもたちに還元する取り組み（例：学校地域協働）が注目を浴びています。このワークショップではみなさんとともに，学びの成果還元について考えていきたいと思ひます。 （裏面の公開講座「学校現場と子供たち」を受講いただくと，なお効果的ではありますが，ワークショップのみのご参加も大いに歓迎致します。）		
対象者	市民一般（学歴・経験等の条件はありません。）	定員	20 名程度
申込締切	ワークショップ開始日前日まで		
後援	福島県教育委員会・福島市教育委員会		

お申込方法

下記の受講申込書に必要事項をご記入の上、郵送・FAXをお送りいただくか、同内容をEメールにてお送りください。（当該ワークショップは無料ですが、表面の公開講座は有料のため、お間違のないようご注意ください。）

平成 29 年度 福島大学公開講座 受講申込書

講座名	☐ 学校現場と子どもたち（有料）		
	☐ 生涯学習ワークショップ：学びの成果を生かそう！（無料）		
ふりがな			
氏 名			
性 別	男 ・ 女	年 齢	歳
住 所	〒		
連絡先	電話番号：	携帯電話：	
	E-mail：		
職 業	1 会社員 2 自営業 3 公務員 4 教 員 5 学 生 6 主 婦 7 無 職 8 その他()		

【お問い合わせ・お申込先】

福島大学地域連携課 〒960-1296 福島市金谷川1 番地

TEL 024-548-5211 FAX 024-548-5244

E-mail：syogai@adb.fukushima-u.ac.jp